Pioneer

DVD LDカラオケシステム

DVK-900

取扱説明書

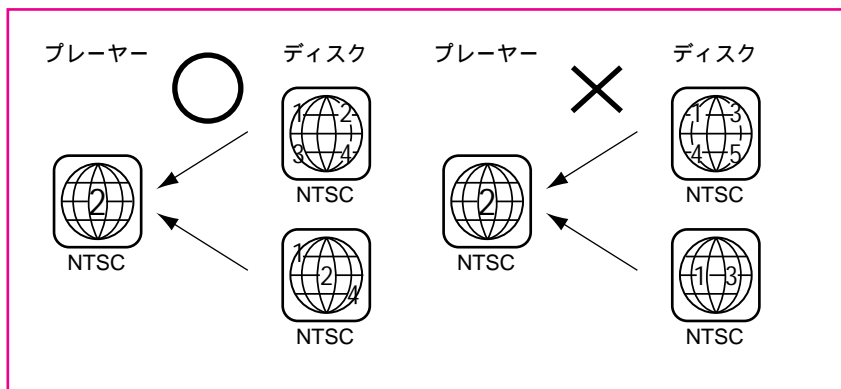
応用操作編

本機の機能を十分に発揮させて効果的にご利用いただくために、この取扱説明書を本機ご使用の前に最後までお読みください。
特に「安全上のご注意」は必ずお読みください。
お読みになった後は「保証書」、「ご相談窓口・修理窓口のご案内」と一緒に保管してください。
使用中にわからないことや不具合が生じたとき、きっとお役にたちます。

この取扱説明書を読む前に「1. 準備・基本操作編」を必ずお読みください。

注意事項・お知らせ

注意

● DVDプレーヤーとDVDディスクは発売地域ごとに再生可能地域番号が設けられており、再生するディスクに記載されている番号にプレーヤーの地域番号が含まれていない場合は再生できません。
本機のDVD/LDプレーヤー(日本向)の再生可能地域番号は2番です。

● この製品には、米国特許その他の知的財産権で保護されている著作権保護のための技術が搭載されています。
この著作権保護のための技術の使用に関しては、マクロビジョンコーポレーションの許可が必要ですが、家庭及びその他の限定された視聴に限っては許可を受けています。
またリバースエンジニアリングや分解は禁止されています。

● 本機のDVD/LDプレーヤーは視聴制限コードが記録してあるディスクでは視聴制限(パレンタルロック)をかけることができます。パレンタルロック対応のディスクを再生するとき暴力シーン等で子供に見せたくない部分を飛ばして見ることができます。詳しくはディスクの説明書ならびに P.44 のパレンタルロックの項をお読みください。

● DVDではタイムサーチ、チャプターサーチ、A－Bリピート、つづき再生等ができないものがあります。
本機で機能しない場合には、禁止マークが画面に出ます。

デイスク禁止マ ーク
プレーヤーによる禁止マーク

ページの上(左・右)のマークはそれぞれのディスクではたらく機能です。

DVDディスクではたらく機能です。

LDではたらく機能です。

ビデオCDではたらく機能です。

CDではたらく機能です。

CDグラフィックディスクではたらく機能です。

※それぞれのディスクについては準備・基本操作編の P.16 P.17 をご覧ください。

ご使用上の注意

操作によっては再生中に画面が止まり、操作ボタンを受けない場合があります。
その場合は、一度STOPしてから再生をしてください。

本機は一般家庭用機器として作られたものです。一般家庭用以外(たとえば飲食店等での営業用の長時間使用、車両、船舶への搭載使用)で使用し、故障した場合は、保証期間内でも有償修理となります。

もくじ

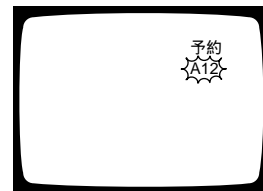
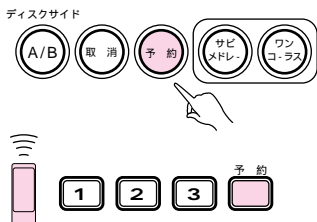
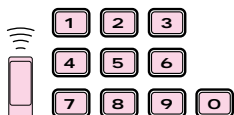
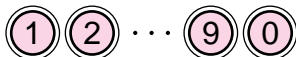
DVD LD ビデオCD CD カラオケの便利な使い方

“ 歌いたい曲を予約するには… ”

ディスクサイド A／Bボタン
前ボタン(I◀◀)
停止ボタン(■)
選曲ボタン（0〜9）
開閉ボタン(▲)
画面表示ボタン 1 2
次ボタン(▶▶I)
再生ボタン(▶)
予約ボタン
取消ボタン
音量ボタン（−、＋）

1 準備・基本操作編の各種ディスクでカラオケを楽しむとき(P.18 〜 P.23)の手順 1 〜 7 を行ってください。

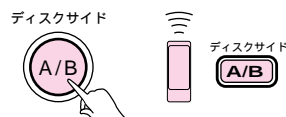
タイトルナンバー／チャプターナンバー／トラックナンバー入力直後の画面表示

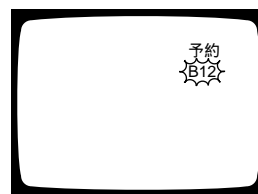
（例）LD A面　12曲目

2 予約ボタンを押す。

3 選曲ボタンで曲番号を選ぶ。

（例）12曲目を選択：

● ⓪〜⑨のボタンで1の位と10の位を指定します。リモコンでも同様に操作できます。

LD　A面12曲目の表示例

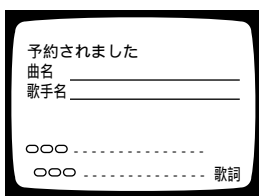
DVDディスク12曲目の表示例

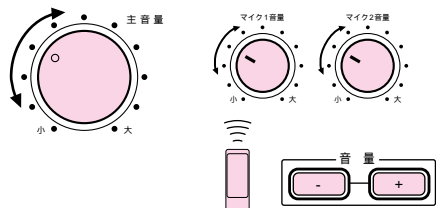
4 カラオケディスクの再生する面を選ぶ（レーザーディスクの両面ディスクの場合のみ、他のディスクは行いません。）

● ディスクは曲名などが書かれてある面が上面になるように置いたときに、上にした面がA面（サイドA）、下にした面がB面（サイドB）となります。

サイド入力後の画面表示

5 再生ボタンを押す。

6 手順2～5を繰り返して他の曲を予約します。(予約は24曲までできます。)

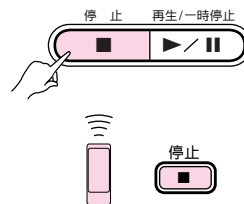
- 予約された曲は一曲停止をせずに次々演奏します。
- 予約された曲は演奏が終わると順次、予約内容から消されてゆきます。
- 最後の予約曲の演奏が終わると停止状態になります。
- 次ボタン(▶▶I)を押すと、次の予約曲に変わります。前ボタン(I◀◀)を押しても、前に予約した曲には戻らず、現在演奏中の曲の頭に戻ります。

DVDディスクの場合
テキストインフォメーション(曲の文字情報)入りカラオケディスク(別売)で予約をすると、予約完了時に予約した曲の内容が画面に表示され、しばらくすると消えます。

予約の入力中に選曲ボタンを押しまちがえた時は、**取消ボタン**を押して手順3からやり直してください。

7 主音量　マイク1,2音量を調整する。

♪♪さあ歌いましょう♪♪

おや?
- DVD/VIDEO CDまたはLD開／閉ボタン(開／閉▲)でディスクトレイを開けると、全ての予約が取り消されます。
- 予約再生中に本体前面の停止(■)ボタンを押す、またはリモコンの停止(■)ボタンを押して停止しても、予約再生は中断されるだけで予約内容は保存されています。予約の続きを再生するときは、予約ボタンを押したあと再生(▶)ボタンを押してください。

おや?
- 一部のDVDディスクでは予約ができない場合があります。

停止するには…
停止ボタンを押す。

おや? 再生中に予約した場合、再生している曲が終了後、予約した曲がはじまります。

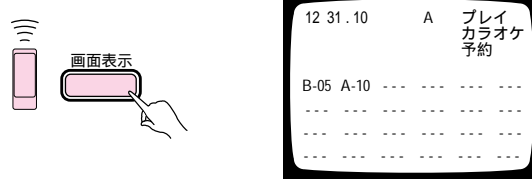
注意!! 予約した曲の中の一曲のみの削除、訂正はできません。

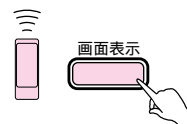
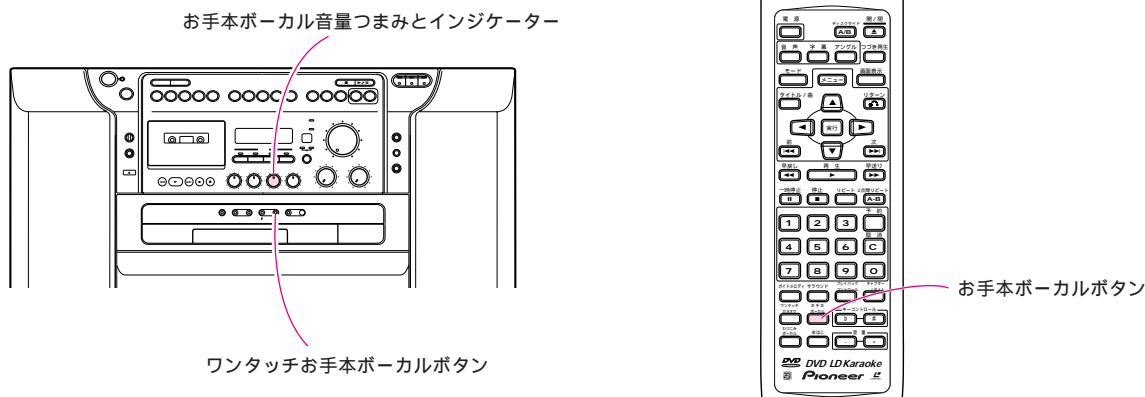
おや? ビデオCD(PBC付きのバージョン2.0)はプレイバックコントロール(リモコン)を切(オフ)にしないと予約できません。

予約内容を知りたいとき

リモコンで操作します。

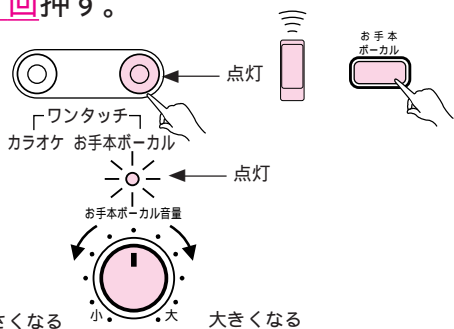
1 画面表示(リモコン)ボタンを押す。

予約内容がテレビ画面に表示されます。

2 もう一度画面表示(リモコン)ボタンを押すと表示を消すことができます。

LD ビデオCD CD テープ　カラオケの練習に便利な機能

このページから17ページの機能はカラオケモードで行うことが前提ですので、まず準備・基本操作編の各種ディスクで“カラオケを楽しむとき”（P.18 ～ P.23）の手順1～7を行ってください。

ワンタッチお手本ボーカル

左スピーカーから音楽、右スピーカーから音楽とお手本の歌手の声が聞こえるディスクまたはテープで操作できます（音声多重）。
お手本の歌手の声が聞けたり、消したりできるのでカラオケの練習に最適です。

＜音声多重カラオケレーザーディスクの場合＞

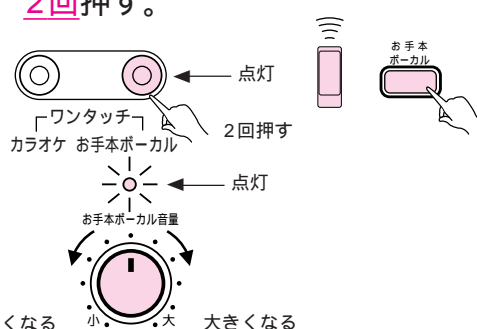
ワンタッチお手本ボーカルボタンを1回押す。

- お手本ボーカル音量つまみの上のインジケーターが点灯中はこのつまみを回すことによって、お手本ボーカルの音量が調整できます。
- オフ（切）にするときは、インジケーターが消えるまで押してください。

おや?
- お手本ボーカルが右スピーカーから聞こえる。
- カラオケしかでない。
- お手本ボーカルインジケーターが点灯しているのにお手本ボーカルの調整ができない。

このような場合は、ワンタッチお手本ボーカルボタンをもう一度押してください。
そうすると、お手本ボーカル音量つまみを使うことができます。

おや?
ワンタッチお手本ボーカルはお手本ボーカルが収録されているディスク（音声多重ディスク）以外のディスクには効果がありませんのでボタンを押さずにご使用ください。

＜音声多重カラオケCD・CD-G・ビデオCD・テープの場合＞

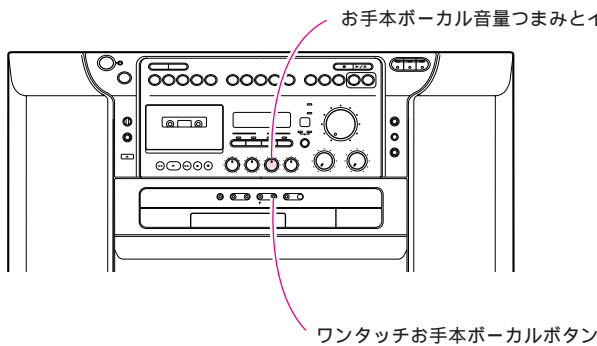
ワンタッチお手本ボーカルボタンを2回押す。

- お手本ボーカル音量つまみの上のインジケーターが点灯中はこのつまみを回すことによって、お手本ボーカルの音量が調整できます。
- オフ（切）にするときはもう1回押してください。（インジケーターが消えます。）

なるほど!
お手本ボーカルボタンは
LD（TOCなし音声多重）・CD・CD-G・テープ・ビデオCDの場合ボタンを押すたびに次のように切り換わります。

→切（オフ）→ステレオ用→音声多重用→（切に戻る）

デジタル音声なし及びTOC入りレーザーディスクの場合ボタンを押すたびに次のように切り換わります。

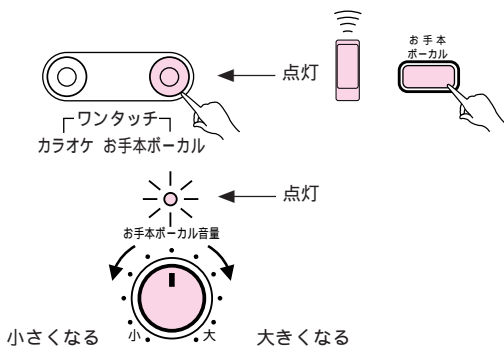
→切（オフ）→ステレオ用または音声多重用→（切に戻る）

TOCとは？
P.57 をご覧ください。

ワンタッチお手本ボーカル

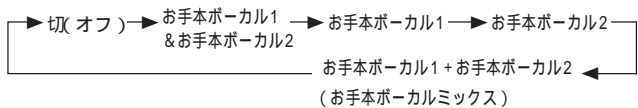
お手本の歌手の声が聞けたり、消したり出来るのでカラオケの練習に最適です。

〈DVDディスクの場合〉

パートごとの練習や、一人でデュエット曲を唄う、ハモリパートのみを唄うなどいろいろな楽しみ方を味わえます。マルチ音声カラオケマーク( )の付いたDVDカラオケディスクでお楽しみいただけます。

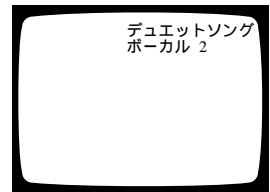
ワンタッチお手本ボーカルボタンを押す。

- お手本ボーカル音量つまみの上のインジケーターが点灯中はこのつまみを回すことによって、お手本ボーカルの音量が調整できます。

なるほど! お手本ボーカル1とお手本ボーカル2が存在するディスクではボタンを押す回数により選択するボーカルを選べます。

切(オフ) → お手本ボーカル1＆お手本ボーカル2 → お手本ボーカル1 → お手本ボーカル2 → お手本ボーカル1＋お手本ボーカル2(お手本ボーカルミックス) → 切(オフ)

おや?
- お手本ボーカル1しかない場合は、お手本ボーカル2を飛ばして、次に進みます。
- お手本ボーカルを選んだ状態で曲が変わると、選択されるボーカルは上図のお手本ボーカル1＆お手本ボーカル2になりますので、また自分の好みのお手本ボーカルを選んでください。

デュエット機能 DVDディスクの マークのついた曲でお楽しみいただけます。

お手本ボーカル1＆お手本ボーカル2(左のスピーカーから男性ボーカルの声が、右のスピーカーから女性ボーカルの声が聞こえる。)
↓
お手本ボーカル1
(男性ボーカルの声だけが聞こえる。)
↓
お手本ボーカル2
(女性ボーカルの声だけが聞こえる。)
↓
お手本ボーカルミックス
(両方の音が混って左右のスピーカーから聞こえる。)
↓
お手本ボーカルオフ(切)になる。

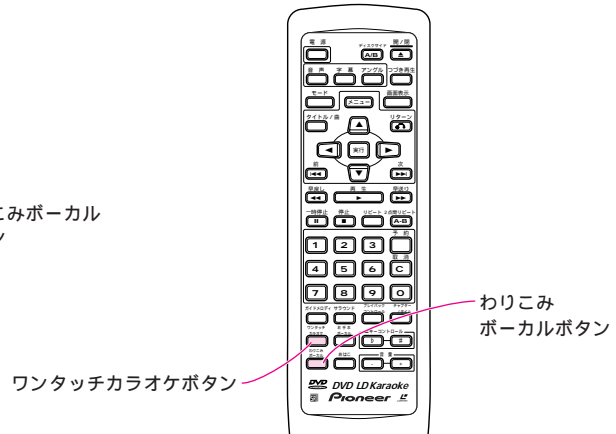
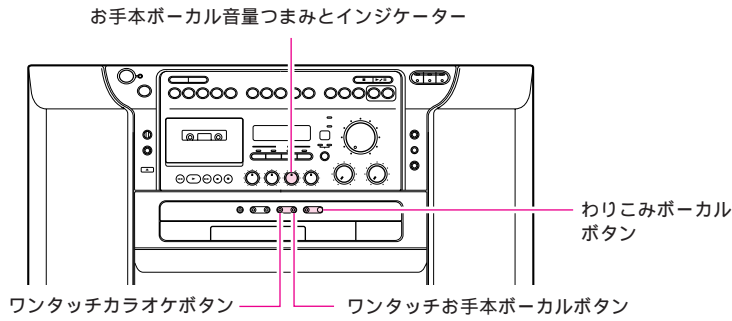
(例)
お手本ボーカル1に男性ボーカル、お手本ボーカル2に女性ボーカルが入ったデュエット曲で、お手本ボーカル2を選択すると、男性ボーカルが消えて女性ボーカルのみとなり、女性ボーカルとデュエットを楽しむことができます。
ワンタッチお手本ボーカルボタンを押すたびに左のように切り換わります。

ハモリ機能 DVDディスクの マークのついた曲でお楽しみいただけます。

お手本ボーカル1にガイドボーカル、お手本ボーカル2にハモリボーカルが入った曲で、お手本ボーカル2を選択すると、ガイドボーカルが消えハモリカラオケが楽しめます。

- それぞれマークのない曲でもこれらの機能が使用できる場合もあります。

カラオケの練習に便利な機能

わりこみ
ボーカルボタン

ワンタッチカラオケボタン

わりこみボーカル

マイクで歌うと歌手の声が消え、歌をやめると歌手の声がでてきます。
覚えたての歌の練習をするときやデュエットの歌を1人で練習するときに最適です。

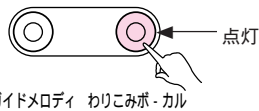
DVD・LD（TOC入り）・アナログ音声のみのLDの場合
わりこみボーカルボタンを押す。

- オフ（切）にするときは、インジケーターが消えるまで押してください。

音声多重カラオケのCD・CD-G・ビデオCD・テープの場合

わりこみボーカルボタンを2回押す。（お手本ボーカル音量インジケーターが点灯します。）

点灯

ガイドメロディ　わりこみボーカル

- オフ(切)するときはインジケーターが消えるまで押してください。

なるほど! お手本ボーカル音量インジケーターが点灯中は、お手本ボーカル音量つまみが使用できます。

おや? ディスク・テープによっては歌っても歌手の声があまり小さくならない場合があります。

なるほど! わりこみボーカルボタン、ワンタッチカラオケボタンは、LD（TOCなし音声多重）・CD・CD-G・テープ・ビデオCDの場合ボタンを押すたびに次のように切り換わります。

→切（オフ）→ステレオ用→音声多重用→

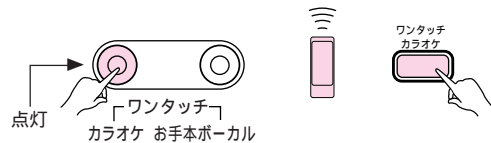
デジタル音声なしおよびTOC入りレーザーディスクの場合ボタンを押すたびに次のように切り換わります。

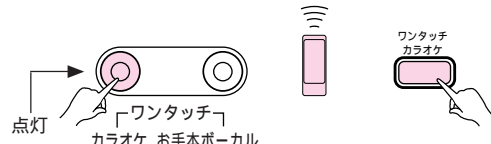
→切（オフ）→ステレオ用または音声多重用→

なるほど! DVDの場合はワンタッチお手本ボーカルで選択されたお手本ボーカルに対して、わりこみボーカル機能が働きます。

ワンタッチカラオケ

カラオケ用ではないDVD、LDやCD、テープに収められている歌手の声を小さくして、簡単にカラオケ風ソフトとして楽しめます。音多カラオケのCD、CD-G、ビデオCD、テープでカラオケのみで歌いたいときにもお使いください。

DVD・LDの場合
ワンタッチカラオケボタンを押す。

- オフ（切）にするときはインジケーターが消えるまで押してください。

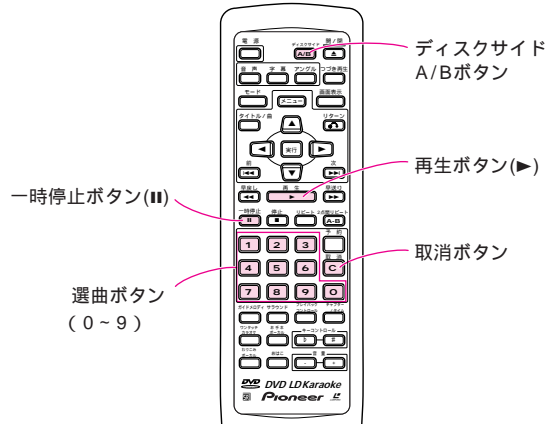
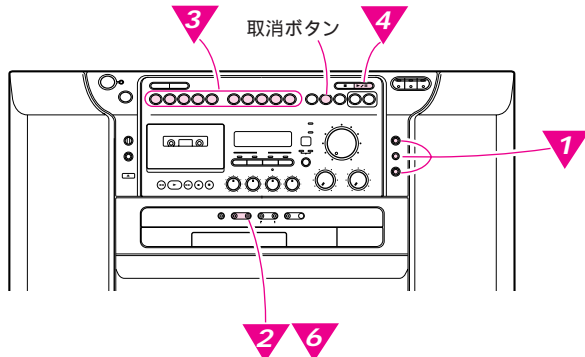
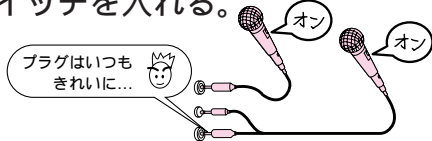
CD・CD-G・ビデオCD・テープの場合
ワンタッチカラオケボタンを押す。

ボタンを押すたびに次のように切り換わります。

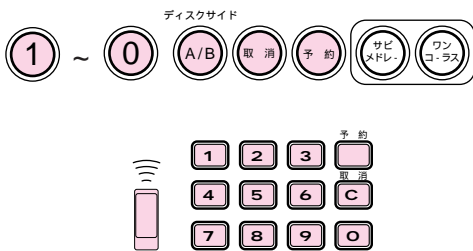
→切（オフ）→ステレオ用→音声多重用→

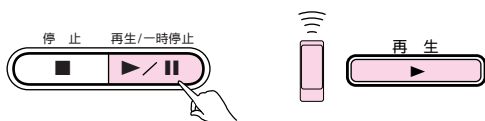
- オフ（切）するときはインジケーターが消えるまで押してください。

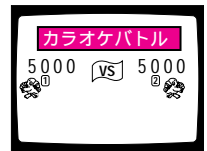
おや? ディスク・テープによってはあまり効果がない場合があります。

なるほど! カラオケディスク・テープで右チャンネルからお手本ボーカルが聞こえるとき（音声多重カラオケディスクテープ）はワンタッチカラオケボタンを2回押してください。お手本ボーカルを消すことができます。

2人の歌を同時に採点するには(カラオケバトル)

1 マイクをマイク1とマイク2につなぎスイッチを入れる。

2 カラオケバトルボタンを押す。

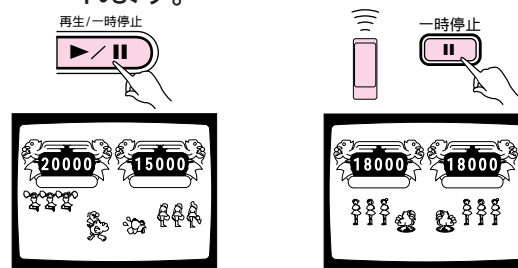
3 選曲ボタン・ディスクサイドボタン(LDのみ)で歌う曲の番号を選ぶ。

※ くわしい選曲手順は準備・基本操作編(P.18 ～ P.23)を参照してください。

4 再生/一時停止ボタンを押す。再生がはじまります。

♪♪さあ、2人で歌いましょう。♪♪
再生がはじまります。(カラオケバトルの開始です。)

テレビ画面に再生画とともにカラオケ鳥と点数が表示されます。

持点は5,000点から始まり100点ごとに加算または減算されます。

おや? LD、CD-Gでは表示されるカラオケ鳥、得点等は白黒表示になります。

おや? カラオケバトルが終わったあと一曲停止したいときは、あらかじめ一曲停止ボタンで一曲停止モードにしておいてください。

5 曲終了後、再生/一時停止ボタンを押すと左右の得点ボードに点数が表示されます。

勝った方のカラオケ鳥とチアガールは喜び、負けた方はくやしがります。

同点のときは両方のカラオケ鳥が首をかしげ、両方のチアガールが拍手をします。

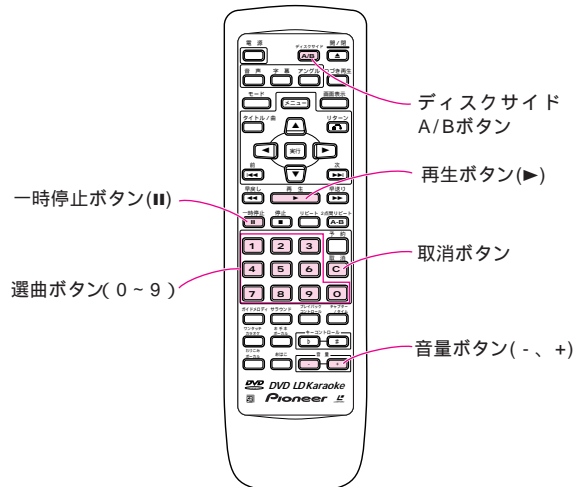
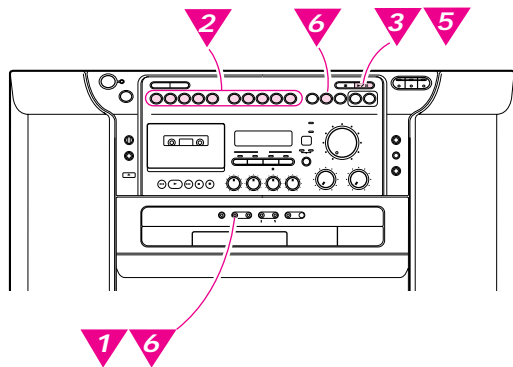
おや? 曲が終わらないうちに一時停止(II)させても手順 5 の表示になります。

6 通常のカラオケモードにするには…

● 本体のカラオケバトルボタンをもう一度押す。

カラオケバトルをお使いのときは P.11 の おや? 注意!! は該当しますのでお読みください。

おや? 再生/一時停止(▶/II)ボタンを押さないと採点は継続されます。曲が終わったら、必ず再生/一時停止(▶/II)ボタンを押してください。

自分の歌を採点するには(のどじまん)

1 のどじまんボタンを押す。

2 選曲ボタン・ディスクサイドボタン(LDのみ)で歌う曲の番号を選ぶ。

※ くわしい選曲手順は準備・基本操作編(P.18 〜 P.23)を参照してください。

3 再生／一時停止ボタンを押す。再生がはじまります。

♪♪さあ、歌いましょう。♪♪
(歌いたい曲が再生されています。)

4 テレビ画面に再生画とともにカラオケ鳥ど“のどじまん採点中”と表示します。

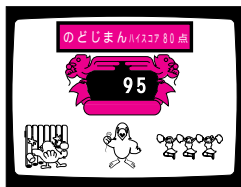
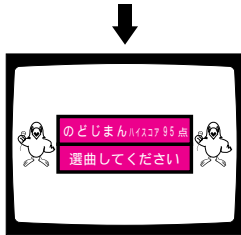
それぞれに応じてカラオケ鳥が表情を変えます。

おや? LD、CDでは表示されるカラオケ鳥、得点等は白黒表示になります。

<次ページへ>

曲が終わってから再生/一時停止(▶/❚❚)ボタンを押すと、点数が表示されます。

- 曲の途中でも再生/一時停止(▶/❚❚)ボタンを押すと点数を表示します。

再生/一時停止(▶/❚❚)ボタンを押さないと採点は継続されます。曲が終わったら、必ず再生/一時停止(▶/❚❚)ボタンを押してください。

ハイスコアを更新すると拍手がなります。

数秒後に手順 1 の状態に戻ります。再び手順 2 ～ 5 を行うことができます。

なるほど!

どのように採点するのか？
マイク入力からはいるあなたの声とディスクに記録されている歌唱(ボーカル)とを比較して採点します。

おや?

ディスクにボーカルが入っていないものは正確な採点ができません。点数に応じて鐘が鳴ります。
(59点以下では鳴りません。)

注意!!

使用するテレビがプロジェクションテレビの場合はのどじまん、カラオケバトルでの長時間放置は避けてください。内部のブラウン管に画像焼き付けが発生することがあります。

通常のカラオケモードにするには…

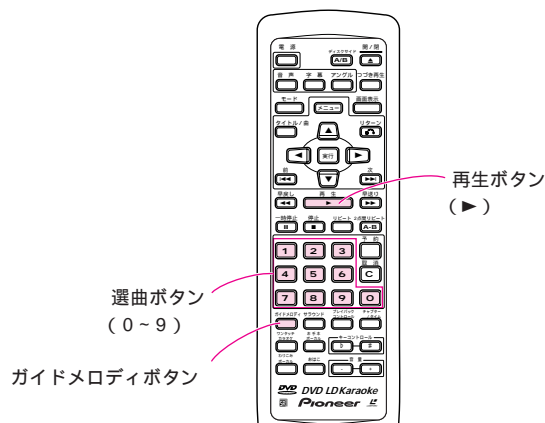
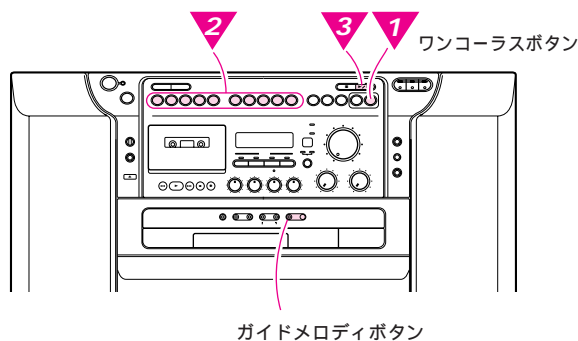
- 本体の「のどじまん」ボタンをもう一度押す。

おや?

DVDディスクでは音声がモノラルになります。
お手本ボーカル1＆お手本ボーカル2を選んでいるときも、両方の音がまざって左右のスピーカーから聞こえます。

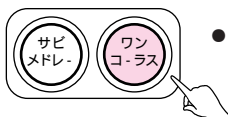
注意!!

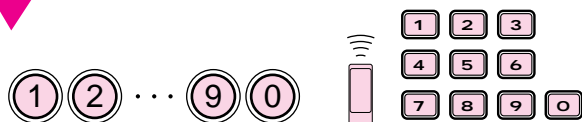
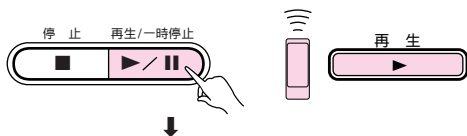
- モード切換スイッチが“カラオケ”時のみ働きます。
- ディスクの種類または曲によってカラオケディスクでも歌唱の音程検出が正確にできないものがあり、高い点が出にくい場合がありますが故障ではありません。
- 歌のないところ(前奏、間奏など)で歌うと採点の対象となり正確な点数がでません。
  逆に歌のあるところで歌わなくても減点の対象とはなりません。
- グラフィックス対応ディスクでのどじまん、カラオケバトルをするとディスクによっては、グラフィックス映像と画面表示が重なる場合があります。
- LD、CDでは表示されるカラオケ鳥、得点等は白黒表示になります。
- サビメドレー(P.13)中でも「のどじまん」「カラオケバトル」ボタンは効きます。
- のどじまん、カラオケバトル中は、サラウンド機能は使えません。

カラオケの練習に便利な機能（DVDディスクのみ）

〈DVDディスクのみの機能〉

ワンコーラス

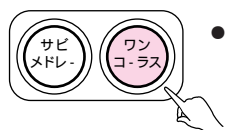
曲の一番だけで、カラオケをする時に使います。たくさんの曲を練習するときにはとても便利です。
コーラス マークがディスクジャケットに表示されているDVDディスクでお楽しみいただけます。
（マークのないディスクでもお楽しみいただける場合があります。）

1 ワンコーラスボタンを演奏前に押す。

● インジケーターが点灯します。

2 選曲ボタンで曲番号を選ぶ。

3 再生／一時停止ボタンを押す。

曲の頭から再生して“曲の一番”の再生が終ると、だんだん音が小さくなり終了します。
（一曲停止がオン（入）のときは一時停止状態になります。）

続けて選曲し再生を行っても、ワンコーラスモードは続きます。

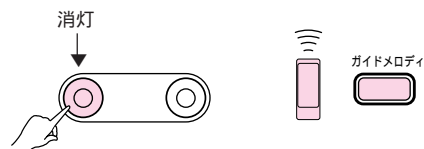
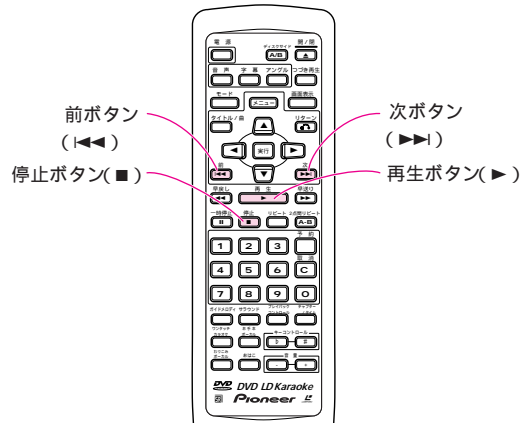
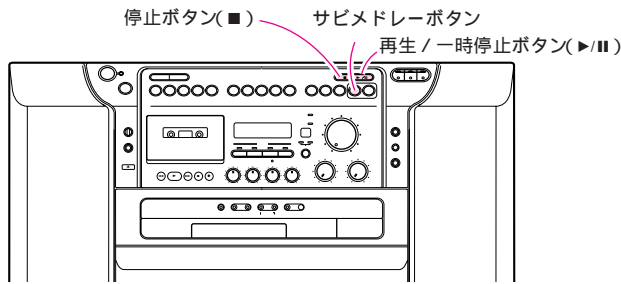
解除するには…

ワンコーラスボタンを押す。

● インジケーターが消えます。

ガイドメロディ

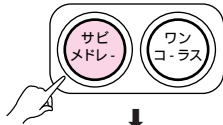
ガイドメロディをオン（入）／オフ（切）することができます。歌いやすいようにメロディをオン（入）にしたりオフ（切）にしてプロカラオケを楽しんだりすることができます。
マルチ音声カラオケ（ ）対応のDVDカラオケディスクでお楽しみいただけます。（マークのないディスクでもお楽しみいただける場合があります。）

ガイドメロディボタンを押す。

インジケーターが消えてガイドメロディがオフ（切）になります。

● 電源を入れた状態ではガイドメロディはオン（入）に設定されています。
オフ（切）にするにはガイドメロディボタンを押します。
● ガイドメロディが独立して記録されていないディスクではオン（入）／オフ（切）できません。

〈DVDディスクのみの機能〉

サビメドレー

曲の'サビ'部分だけを次々と再生するので、歌いたい曲をさがしたり、メドレーカラオケを練習するのに便利です。
サビ マークがディスクジャケットに表示されているDVDディスクでお楽しみいただけます。
（マークのないディスクでもお楽しみいただける場合があります。）

ディスクをセットし、サビメドレーボタンを押す。

ディスクの一曲目から順番に曲のサビ（一番盛り上がる部分）だけを再生します。

サビ部分を飛ばすには…

- 次ボタン（▶▶|）を押すと次の曲のサビ部分に飛びます。
- 前ボタン（|◀◀）を押すと演奏中の曲のサビ部分の頭に戻ります。もう一度前ボタン（|◀◀）を押すと、前の曲のサビ部分に戻ります。

終了するには…

- ディスクの最後のサビ部分を演奏後、再生を停止してサビメドレーは解除されます。
- 停止ボタン（■）を押しても解除されます。

なるほど！ サビの終りの部分はだんだん音が小さくなって終了します。

なるほど！ サビメドレー中でもお手本ボーカルの選択はできます。

おや？ サビメドレー終了後に再生／一時停止ボタンを押すと、最後にサビを再生した曲を再生します。

歌いたい曲を最初から再生するには…

- サビメドレー中にリモコンの再生ボタンを押すと、再生中の曲の最初（頭）から演奏を開始しサビメドレーは解除されます。

画面選曲・検索機能

パイオニア製のDVDカラオケディスクは文字情報に対応しており、ディスクに入っている曲を、曲名、歌手名、ジャンル別等に並べて画面に表示させ、簡単に選曲することができます。

ディスクの購入先に関しては裏表紙のフリーダイヤルにお問い合わせ下さい。最寄りの販売店をおしらせします。

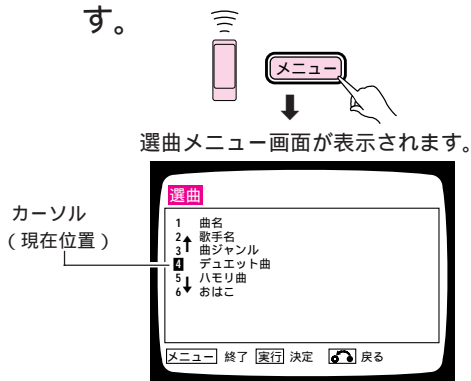
リモコンにて操作します。

おや？ カラオケモード時のみしかはたらきません。

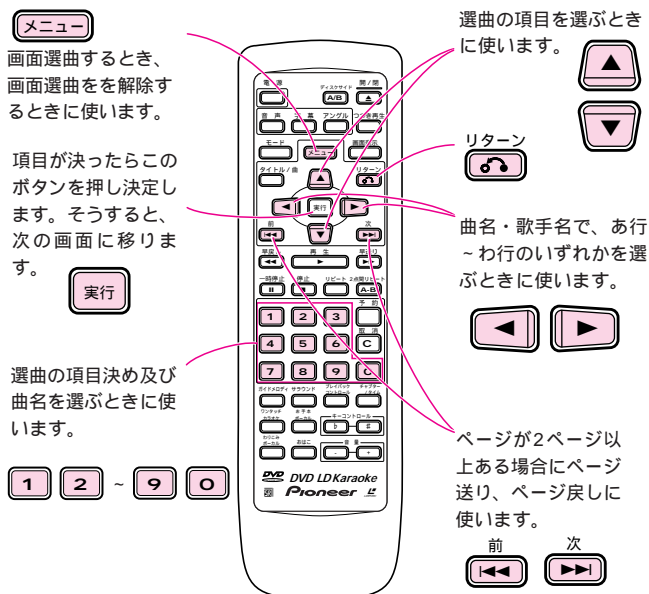
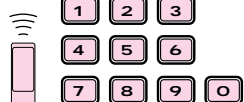
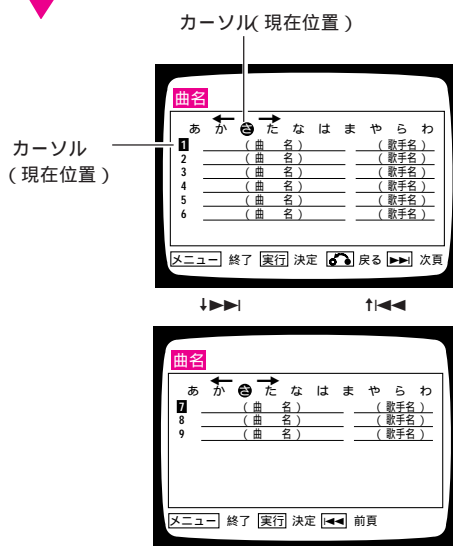
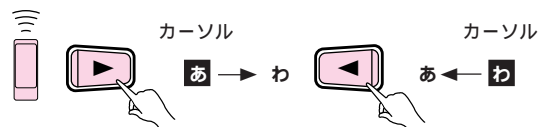
なるほど！ ディスクトレイにセットしてあるディスクのみの情報です。ディスクを交換すると、前のディスクの情報は消去され、あらたに交換したディスクの情報が表示されます。

なるほど！ ディスク再生中は選曲画面の文字情報が再生画面に上書きされ、同じように選曲できます。

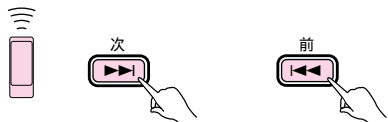
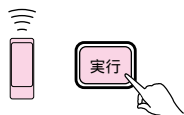
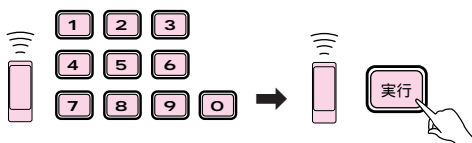
1 ディスクをセットし再生中または停止状態でメニューボタン（リモコン）を押す。

選曲メニュー画面が表示されます。

2 上ボタン（▲）及び下ボタン（▼）で選曲項目の数字を選択する。

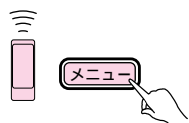
3 実行ボタンを押し決定する。

選曲ボタン（0～9）で数字を選択して決定することもできます。（この場合は実行ボタンを押す必要はありません。）

4 「曲名」を選択した場合

“あかさたなはまやらわ”のいずれかの“行”を右ボタン（►）及び左ボタン（◄）で選択する。

5 上ボタン（▲）及び下ボタン（▼）で歌いたい曲番号へカーソルを移動する。

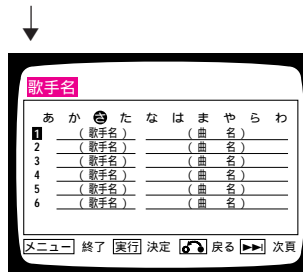
曲名のページが2ページ以上にわたるときは…

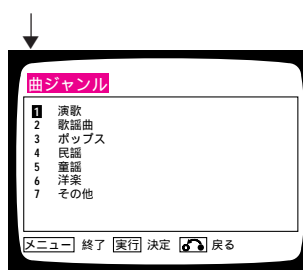
次ボタン(▶▶|)で次のページへ進む。
前ボタン(|◀◀)で前のページに戻る。

6 実行ボタンを押し決定する。

選曲ボタン（0～9）で数字を選択し、実行ボタンで決定することもできます。
選曲ボタン（0～9）で数字を選択するとき、数字をまちがえた場合取消ボタンを押して、正しく入れ直してください。

再生が始まります。
♪♪さあ歌いましょう♪♪

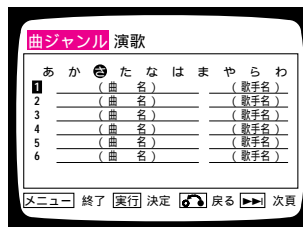
選曲した曲が終了すると一時停止になります。一曲停止がオフの時は、次の曲を再生します。再び歌うときはもう一度画面選曲をしてください。

画面選曲を途中で解除するには…
メニューボタンを押す。

なるほど！
2回目以降画面選曲するときはメニューボタンを押すと、前回選んだ選曲メニューが自動的に現われます。
例えば、前回歌手名選曲で選曲した場合、次にメニューキーを押すと歌手名選曲の画面が自動的に現われます。
他の選曲メニューを選びたい場合はリモコンのリターンボタンを押して 1 の画面にもどってください。

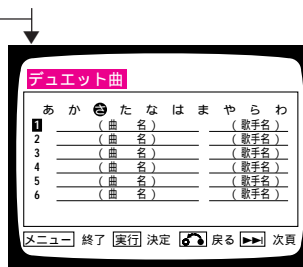
メインメニュー画面の“選曲”からそれぞれの項目を選んだ場合の画面表示例

● 選曲メニューで「2．歌手名」を選択すると

「1．曲名」選曲と比べると曲名と歌手名の表示が入れ換わります。
その他の選曲方法は手順 4 ～ 6 と同じです。

● 選曲メニュー「3．曲ジャンル」を選択すると

曲ジャンルの種類が表示されます。
好きなジャンルを選択します。

↓「1．演歌」を選択した場合

演歌の曲目のみを表示します。

選曲方法は手順 4 ～ 6 と同じです。

● 選曲メニュー「4．デュエット曲」「5．ハモリ曲」を選択すると

デュエット曲のみを表示します。

ハモリ曲のみを表示します。

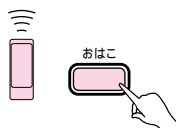
選曲方法は手順 4 ～ 6 と同じです。

おはこ

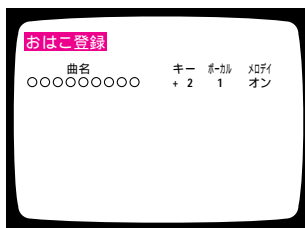
パイオニア製のDVDカラオケディスクは文字情報に対応しており、自分の得意な曲をおはこ登録できます。

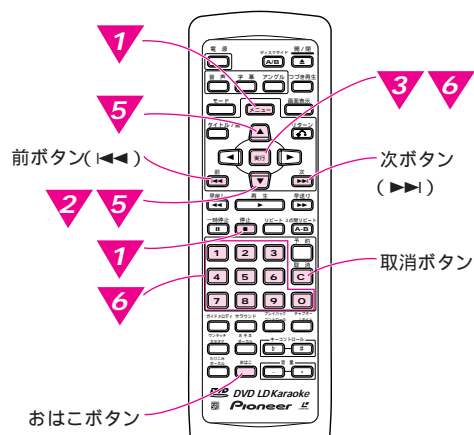
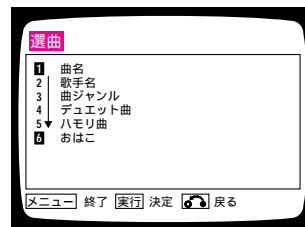
ディスクの購入先に関しては裏表紙のフリーダイヤルにお問い合わせ下さい。最寄りの販売店をおしらせします。

リモコンで操作します。

登録するには…
選曲した曲の再生中または再生後の一時停止中におはこボタンを押す。

次の内容が記憶されます。

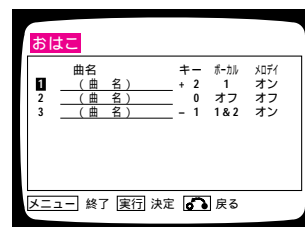
- 曲名（曲番）
- キーコントロールの度数：　高く（＋1～＋5）
標準（0）
低く（－1～－5）
- 選択したお手本ボーカルの種類：
お手本ボーカル1＆お手本ボーカル2
お手本ボーカル1
お手本ボーカル2
お手本ボーカルミックス
オフ（切）
- ガイドメロディの種類：　オン（入）
オフ（切）

表示例

なるほど！

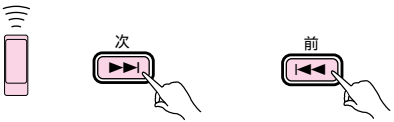
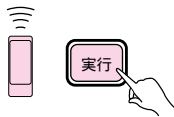
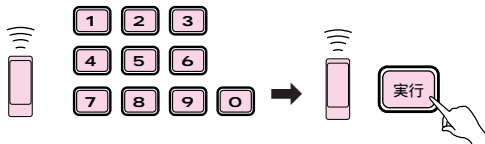
- 登録曲数はディスクをまたがって最大18曲までメモリー（記憶）できます。
- ディスク交換をしても、前のディスクの情報はそのままメモリー（記憶）されており、消えることはありません。
- 最大の18曲を超えると、次に登録するときは古いメモリーから順に消えます。

1 登録した曲を呼び出すには…
再生中または停止状態でメニューボタン（リモコン）を押す。

2 選曲メニュー画面の〔6．おはこ〕を選ぶ。

3 実行ボタンを押し決定する。

選曲ボタン（0～9）で⑥を選択して決定することもできます。「この場合は実行ボタン（►）を押す必要はありません。」

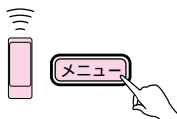
4 ディスクトレイ内にセットされているディスクに登録されている"おはこ"の一覧が表示されます。

5 上ボタン(▲)及び下ボタン(▼)で歌いたい曲番号へカーソルを移動する。

“おはこ”のページが2ページ以上にわたるときは…

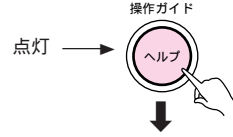
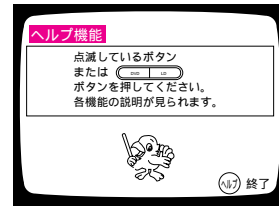
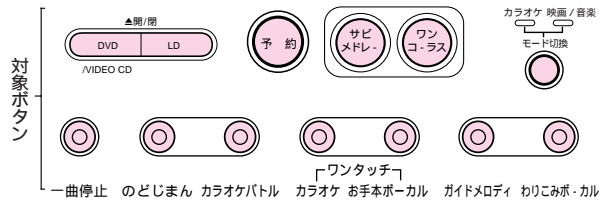
次ボタン(▶▶|)で次のページへ進む。
前ボタン(|◀◀)で前のページに戻る。

6 実行ボタンを押す。

選曲ボタン(0～9)で画面上の歌いたい曲の数字を押して選択し、実行ボタンで決定することもできます。

選曲ボタン(0～9)で数字を選択するとき、数字をまちがえた場合取消ボタンを押して、正しく入れ直してください。

再生が始まります。
♪♪さあ歌いましょう♪♪

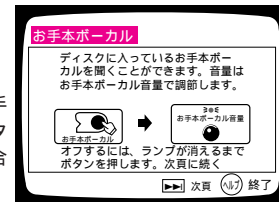
選曲した曲が終了すると一時停止になります。一曲停止がオフの時は、次の曲を再生します。再び歌うときはもう一度、画面選曲をしてください。

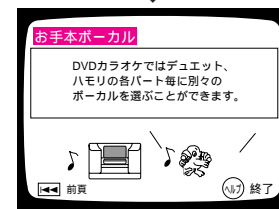
“おはこ”呼び出しを途中で解除するには…
メニューボタンを押す。

ヘルプ(操作ガイド)機能

カラオケの簡単な操作手順が画面に表示されます。おおまかに機能を知りたい時、こまった時に使います。

1 停止状態でヘルプボタンを押す。

ヘルプの対象となるボタンのインジケーターが点滅します。(開/閉ボタン(⏏)とモード切換は、点滅しません。)

ヘルプの操作手順が画面表示されます。

2 ヘルプ対象のボタンを押す。

(例)
ワンタッチお手本ボーカルボタンを押した場合です。

選択したボタンの機能説明が画面表示されます。選択したボタンのみ点滅を続け、他のボタンは消灯します。

次のページの説明に移ります。

手順 1 の画面に戻り、再び対象となるボタンが点滅します。

ヘルプ画面のページが2ページ以上にわたるときは…

次ボタン(▶▶|)で次のページへ進む。
前ボタン(|◀◀)で前のページに戻る。
押さなくても15秒すると次の画面に切り換わります。

解除するには…
ヘルプボタンを押す。

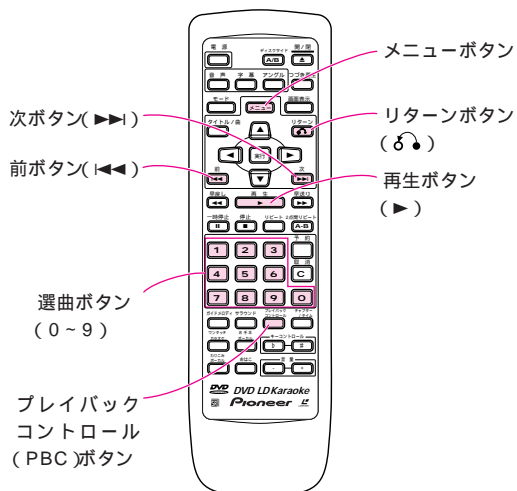
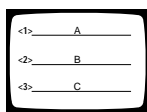
おや?
- ディスク再生中にはヘルプ機能は働きません。
- ヘルプボタンが点灯している時だけヘルプ機能がはたらきます。

カラオケの練習に便利な機能

ビデオ CD を楽しむとき

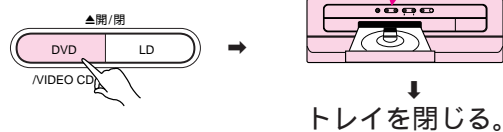
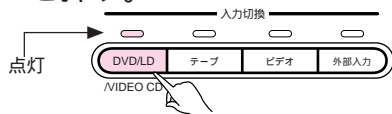
ビデオCDディスクとは

MDと同等の音質とVHS並みの画質で動画再生を楽しめるディスクです。
デジタル信号の圧縮技術(MPEG方式)により最大74分のデジタル画像と音声が連続再生できます。ビデオCDディスクには再生手順をコントロールするための、プレイバックコントロール(以下PBC)信号が記録されたディスク(バージョン2.0)と記録されていないディスク(バージョン1.1)の2種類があります。

PBCなしビデオCD（バージョン1.1）	音声と映像をLDと同じように操作して再生できます。(メニュー画面はありません。)
PBC付きビデオCD（バージョン2.0）メニュー画面	● テレビ画面に表示されるメニュー画面を使って簡単な対話形式のソフトや検索機能のあるソフトが再生できます。また高精細または標準の静止画を再生できます。 ● PBCなしの場合と同じように楽しむこともできます。

本機では選曲ボタンと再生ボタン(►)、次ボタン(►►I)、前ボタン(I◄◄)、リターンボタン(↶)を使って、PBC再生を進めていきます。(操作はすべてリモコンで行います。)

ディスクの種類を判別するには〈ディスクに[バージョン1.1]，[バージョン2.0]と表記のない場合〉

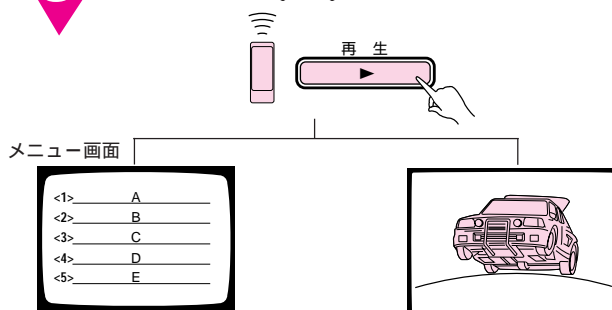
1 本機とテレビの電源を入れる。

● テレビの入力切換の方法はお手持ちのテレビの取扱説明書をお読みください。

2 入力切換ボタンのDVD/LD/VIDEO-CDを押す。

3 モード切換ボタンで"映画／音楽"または"カラオケ"のどちらかを選ぶ。

● 選択した方のインジケーターが点灯します。

4 DVD/VIDEO CD開／閉ボタンを押してディスクトレイを出し、ディスクをセットする。

トレイを閉じる。

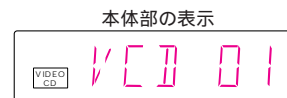
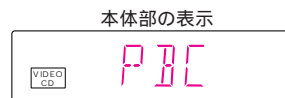
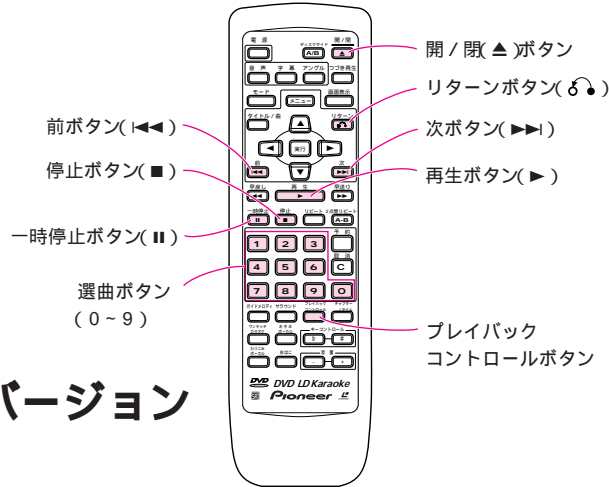
5 再生ボタン(►)を押す。

バージョン2.0のディスクの操作手順へ進む。

バージョン1.1のディスクなので P.20 と同じ操作ができます。

本体部の表示

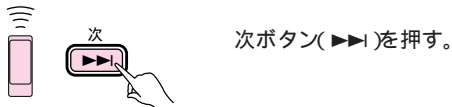
PBC

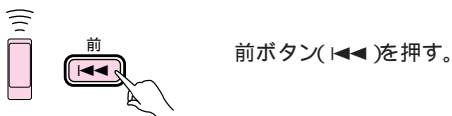
本体部の表示

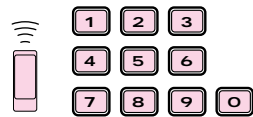
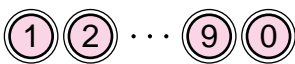
VCD 01

PBC対応ビデオCD（バージョン2.0）を再生するには…

（プレイバックコントロール“オン（入）”での操作）

1 ディスク種類の判別手順 5 でメニュー画面が表示されたら。

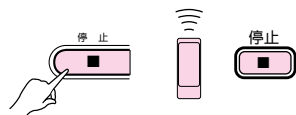
● **次のメニュー画面がある場合**

次ボタン（▶▶|）を押す。

● **前のメニュー画面に戻るには**

前ボタン（|◀◀）を押す。

2 選曲ボタンでメニュー画面の数字を選ぶ。（リモコンの上/下/左/右ボタンは使えません。）

※ 詳しい選曲手順は準備・基本操作編 P.22 〜 P.23 を参照してください。

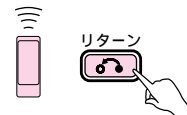
3 再生／一時停止ボタンを押す。

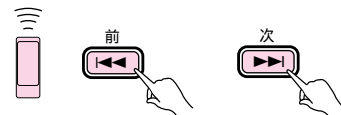
停止するには…

● 停止ボタンを押す。

なるほど！ バージョン2.0のディスクでもプレイバックコントロールボタンを押し、オフ（切）にすると、バージョン1.1と同じように操作できます（P.20）。

おや？ ● リターンボタンを押すとメニュー画面がでます。

画面操作をするには

Ⓐ ひとつ前のメニュー画面に戻るにはリターンボタンを押す。

● 押すたびにメニュー画面がひとつずつ前に戻ります。これを繰り返すと、最初のメニュー画面に戻ります。

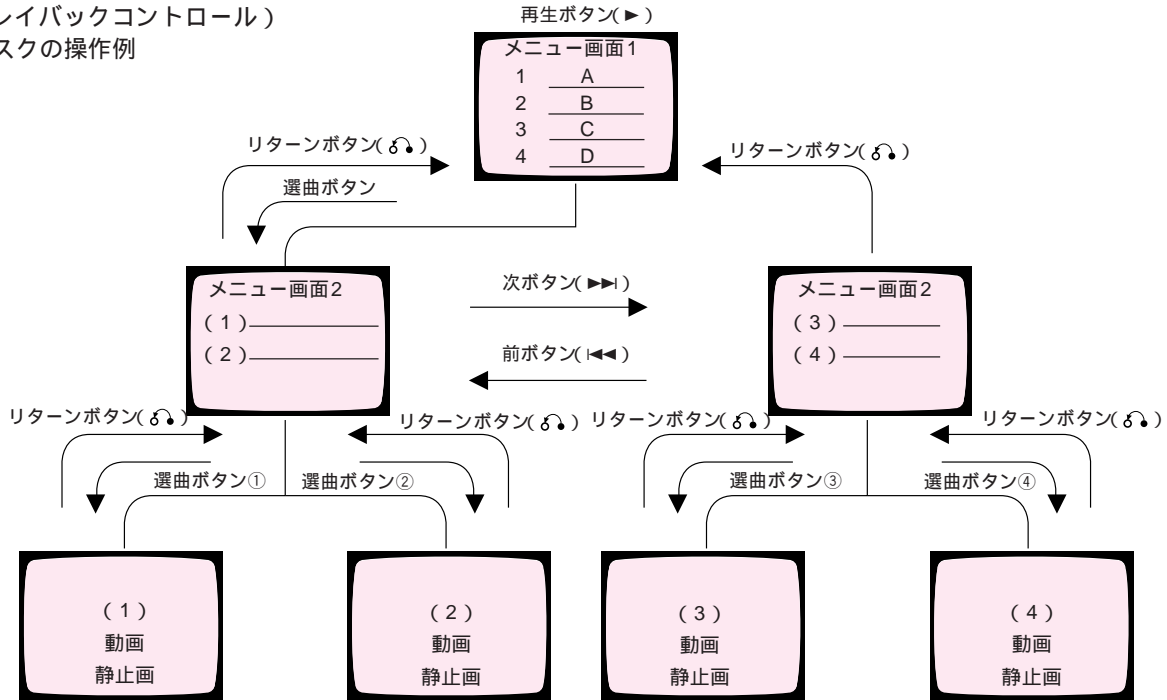
Ⓑ 次のメニュー画面、前の画面に戻るには次ボタン（▶▶|）及び前ボタン（|◀◀）を押す。

Ⓒ 動画を一時停止（静止）させるには一時停止ボタン（II）を押す。

● 解除するにはもう一度一時停止ボタン（II）を押してください。

おや？ PBC付きビデオCDを再生中のときに働かない機能は次のとおりです。（プレイバックコントロールボタン“オン”の時です。）

- 予約 .... P.4 〜 P.5
- 一曲停止（準備・基本操作編）..... P.19
- スキップによる頭出し P.32
- 繰り返し（リピート）.................. P.33

再生(►)、前(|◄◄)、次(►►|)、リターン(↶)の各ボタン操作による画面の流れ

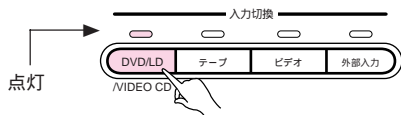
PBC(プレイバックコントロール)付きディスクの操作例

PBC対応ビデオCD(バージョン2.0)でPBC機能を使わないで再生するときは…

(プレイバックコントロール"オフ(切)"での操作)

1 本機とテレビの電源を入れる。

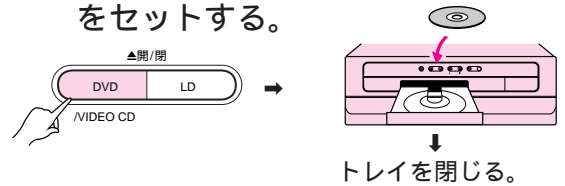
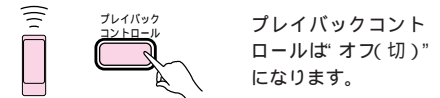
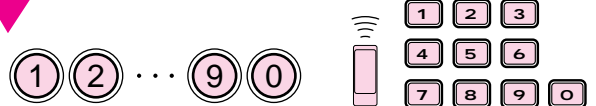
赤色→緑色に変わる

● テレビの入力切換の方法はお手持ちのテレビの取扱説明書をお読みください。

2 入力切換ボタンのDVD/LD/VIDEO-CDを押す。

3 モード切換ボタンで"映画／音楽"または"カラオケ"のどちらかを選ぶ。

4 DVD/VIDEO CD開／閉ボタンを押してディスクトレイを出し、ディスクをセットする。

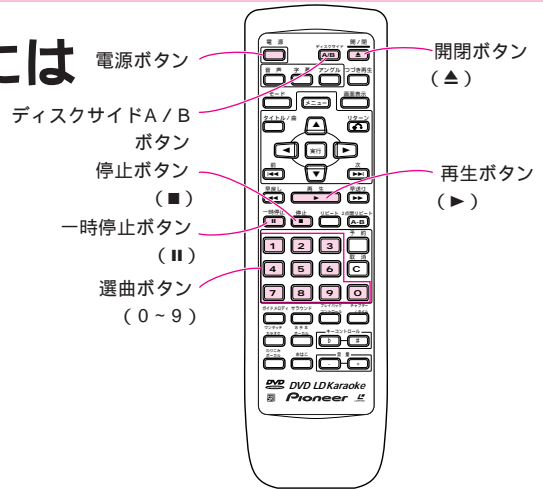
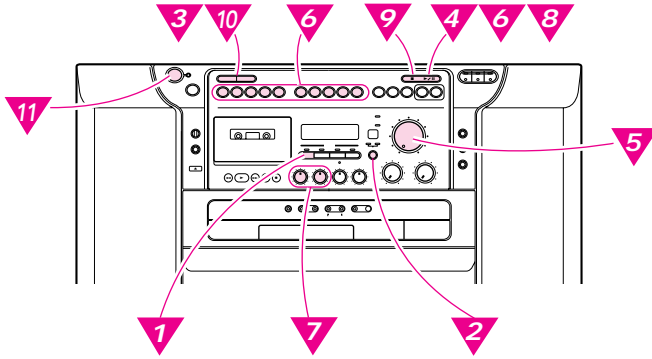
トレイを閉じる。

5 プレイバックコントロールボタンを押す。

プレイバックコントロールは"オフ(切)"になります。

6 選曲ボタンを押す。

7 再生／一時停止ボタンを押す。

● **再生を一時止めるには**……… 一時停止ボタン(❙❙)を押す。もう一度押すと、止めたところから再生が始まります。

● **再生を中止するには** ………… 停止ボタン(■)を押す。

カラオケ以外の操作 DVD LD ビデオCD CD

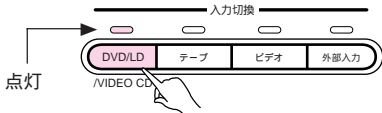
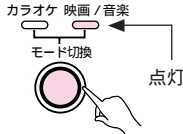
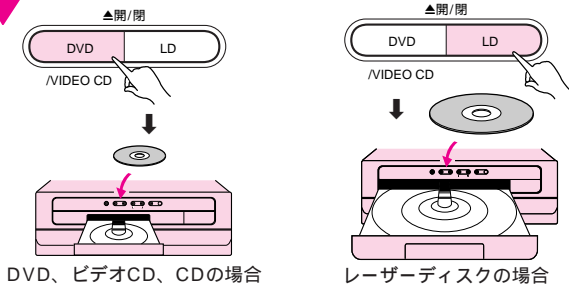
映画・音楽ディスクを再生するには

1 入力切換ボタンのDVD/LD/VIDEO-CDを押す。

2 モード切換ボタンで"映画／音楽"を選ぶ。

カラオケ 映画／音楽
モード切換
点灯

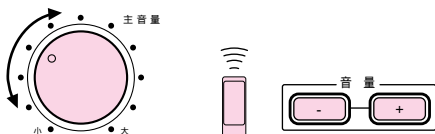
3 ディスクを入れる。

DVD、ビデオCD、CDの場合

レーザーディスクの場合

4 再生／一時停止ボタンを押す。

おや?
- DVDでは、再生を停止後、メニューなどを使ってタイトルを指定せずに再生した時は、前と同じタイトルを再生します。
- CDVディスクは、ビデオパートから始まります。

なるほど!
両面再生LDのときは、A面が終わると自動的にB面の再生が始まります。

5 主音量を調整する。

希望の場面や曲から再生したいとき

6 選曲ボタン、ディスクサイドボタンで見たいタイトル、チャプター(場面)や聞きたいトラック(曲)のナンバーを選ぶ。

※ 詳しい選曲手順は準備・基本操作編（P.18 〜 P.23）を参照してください。

再生／一時停止ボタンを押す。

おや?
ビデオCDのプレイバックコントロールオンのときは P.19 の操作になります。

なるほど!
タイトルナンバー／チャプターナンバーとは？
準備・基本操作編の P.17 をご覧ください。

なるほど!
トラックとは？
CDに録音されている曲を示す単位です。
準備・基本操作編の P.17 をご覧ください。

7 好みの音質に調整する。

低 音 高 音
小 大 小 大

8 再生を一時止めるには…再生／一時停止ボタンを押す。

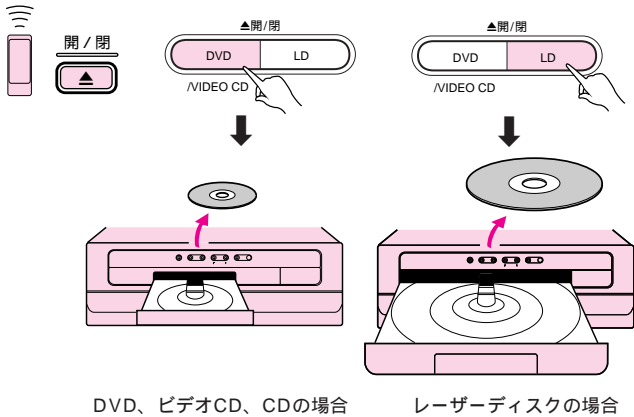
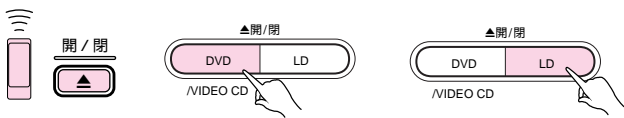
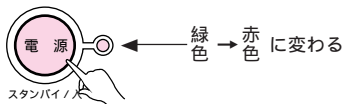
ビデオCDを楽しむとき

カラオケ以外の操作

9 再生を中止するには… 停止ボタンを押す。

10 再生が終わったら…

開／閉ボタン(▲)を押して、ディスクトレイを出す。

DVD、ビデオCD、CDの場合　　レーザーディスクの場合

開／閉ボタン(▲)を押して、ディスクトレイを閉じる。

11 本機の電源を切る。

スタンバイインジケーター(緑色)と表示部の－OFF－が点滅し、やがて"OFF"が消えてスタンバイインジケーターが赤色になります。

ディスクセットのご注意：

 注意

- **ディスクは1枚だけセットしてください。**2枚重ねてセットするとディスクを傷つけたり故障の原因になります。
- DVD、ビデオCD、CD、CDVまたはLDの片面ディスクは必ず曲名の書いてある面を上にしてセットしてください。
- DVD/LDプレーヤー部では適合するすべてのディスクはアダプターなしで再生できます。アダプターは使用しないでください。

 注意

故障や事故を避けるために次のことにご注意ください。

- ディスク以外のものをディスクトレイにのせないでください。
- 再生中に本機を動かさないでください。ディスクを傷つけてしまいます。
- ディスクトレイが引き込まれるときに指をはさまないように注意してください。また、小さなお子様がドアを開けて中に手を入れないように注意してあげてください。けがをする場合があります。

なるほど！ **CX マーク付きLDディスクについて**

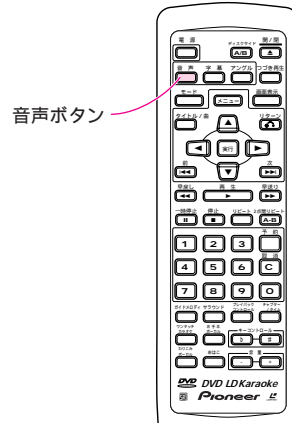
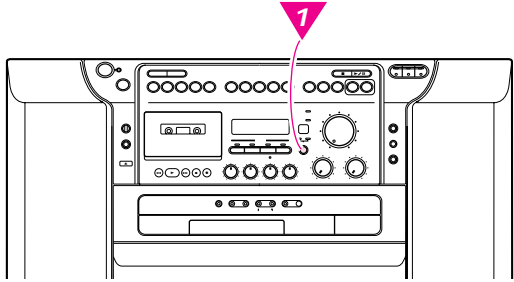
- CX マークの付いたLDディスクでは、CXノイズリダクションシステムにより、ダイナミックレンジが広く、雑音の少ないアナログ音声が得られます。
- CX はCBSの商標です。本システムのプレーヤーはCXの伸張仕様に合うように作られています。

なるほど！

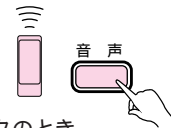
- AC-3対応LDディスクを再生して、アナログ音声に切り換えると音声は左チャンネルモノラルに固定されます。

なるほど！ **自動的に静止画になってしまった：**

あるLDの中には、ピクチャーストップコードという特別な信号を記録したものがあります。
再生を続けるときは、再生／一時停止ボタン(▶/II)を押してください。

音声を切り換えるには

デジタル音声とアナログ音声を切り換えるには

左(L)または右(R)の音声だけを聞くには

1 モード切換ボタンで“映画／音楽”を選択する。

デジタル音声入りLDの場合

音声ボタン(リモコン)を押すたびに、音声が切り換わります。

→ デジタル音声（ステレオ） → アナログ音声（ステレオ） → アナログ音声の左チャンネル → アナログ音声の右チャンネル → デジタル音声の（左チャンネル） → デジタル音声の（右チャンネル） →

アナログ音声入りLDの場合

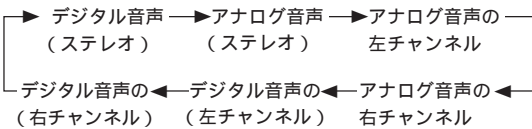
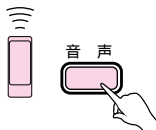
→ ステレオ音声 → 左チャンネル → 右チャンネル →

CD/ビデオCDの場合

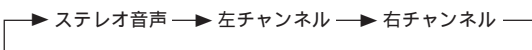
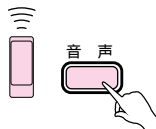
ステレオディスクのとき

→ ステレオ音声 → 左チャンネル → 右チャンネル →

音多ディスクのとき

→ 音声1/L(左)&音声2/R(右) → 音声1/L(左) → 音声2/R(右) →

おや? 音声ボタンはモード切換が“映画／音楽”のときしか使えません。

DVDの音声の切り換え方法は P.24 P.46 に記載してあります。

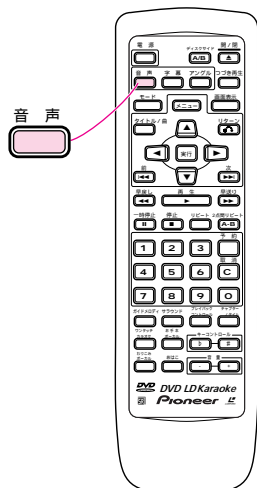
LDのマルチオーディオディスク(digital audio とMULTI AUDIOまたは digital audio MULTI AUDIO マーク)ではデジタル／アナログと音声1/L(左)と音声2/R(右)チャンネルを組合せて、いろいろな楽しみかたができます。

音声仕様の具体例

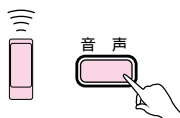
ディスク ＼ 音声	アナログ音声	デジタル音声
映画・アニメなど	本編の音声	サウンドトラック
デュアルミュージック	ミュージック1	ミュージック2
デジタル音声多重カラオケ	1/Lカラオケ(モノラル) 2/Rアシスタントボーカル	ステレオカラオケ
ステレオ・バイリンガル（二ヵ国語）	日本語	第一外国語

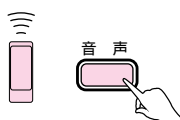
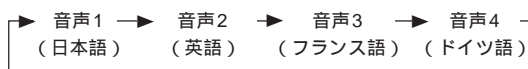
音声仕様の具体例

ディスク ＼ 音声	アナログ音声	デジタル音声
トリリンガル(三ヵ国語)	日本語	1/L第一外国語 2/R第二外国語
クワッドリンガル（四ヵ国語）	1/L日本語 2/R第一外国語	1/L第二外国語 2/R第三外国語

音声言語を選ぶ（マルチ音声）

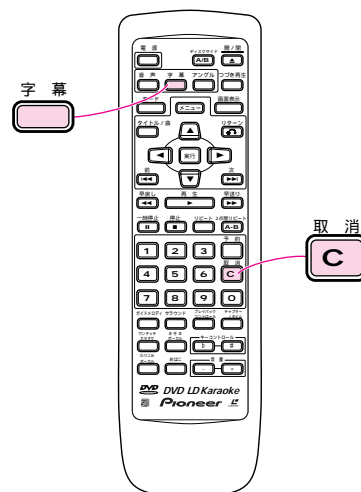
DVDでは最大8種類の音声を記録することができます。映画などで2種類以上の音声が記録されているディスクのみが使える機能です。

1 再生中に音声ボタン（リモコン）を押す。

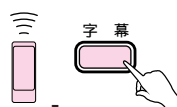
音 声

2 音声ボタンを押し、好みの言語にする。

音 声

なるほど！

音声がひとつしか記録されていない場合は､切り換わりません。

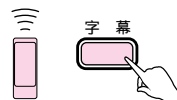
- タイトルによってはメニューを使って選択することもできます。この場合は表示が出ているときにメニューボタン（リモコン）を押してメニュー画面を出し、選択してください。
- DVDは最大で8つ（L・Rまとめて1つと数え、これをストリームと呼びます）の音声が記録できる構造になっています。音声が複数記録されているディスクは、ジャケットなどに表示されています。
- 同時に複数の音声を出力することはできません。
- タイトルによっては音声言語の切り換えができないものがあります。この場合 🚫 マークが表示されます。

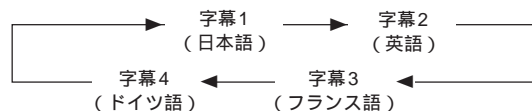
字幕言語を選ぶ（マルチ言語字幕）

映画など字幕情報が記録されているディスクのみが使える機能です。

1 再生中に字幕ボタン（リモコン）を押す。

字 幕

再生中の字幕番号が表示されます。

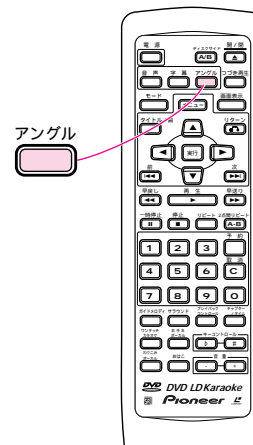
2 字幕ボタンを押し、好みの言語にする。

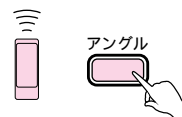
字 幕

- 字幕を消すには字幕ボタンを押したあとに取消ボタンを押してください。
- 初期設定メニューから言語設定にし、基本字幕の設定で「オフ」にしておくと字幕を消すことができます。P.46

なるほど！

字幕が記録されていない、またはひとつしか記録されていない場合は、切り換わりません

- ディスクによってはメニューを使って選択することもできます。この場合は表示が出ているときにメニューボタン（リモコン）を押してメニュー画面を出し、選択してください。
- タイトルによっては字幕言語の切り換えができないものがあります。この場合 🚫 マークが表示されます。

見たい方向からの映像を選ぶ（マルチアングル）

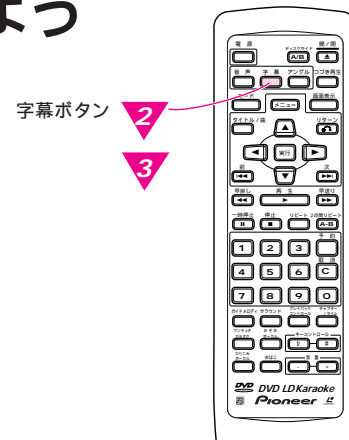
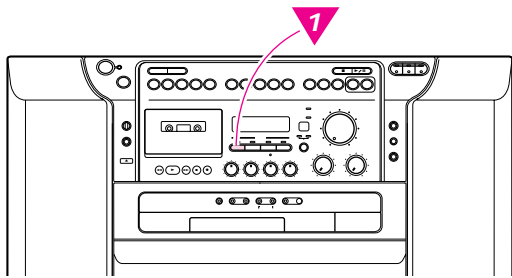
複数の方向から映された映像が記録されたディスクだけが使える機能です。
たとえば、サッカーを例にすると、ゴールなどの決定的瞬間を攻撃側からの映像、ゴールキーパー側からの映像、観客席からの映像など、好みの角度を選べます。

- 複数のアングルが記録されたDVDディスクでなければ選択できません。
- アングル部分を再生中は、本体のアングルインジケーターが点灯します。
- カメラアングルを記録したディスクでは、最大9つあるカメラアングルから希望の1つを選択することができます。
- ディスクによってはメニューを使って選択することもできます。この場合は表示が出ているときにメニューボタン（リモコン）を押して、メニュー画面を出し、選択してください。

1 再生中にアングルボタン（リモコン）を押す。

ディスクにアングルが記録されていることを知るには

ディスクのジャケットに マークが付いています。また本機では、アングルが記録されている箇所を再生すると、 マークを表示することができます。
アングルマーク表示を消したいときは、P.40 をご覧ください。

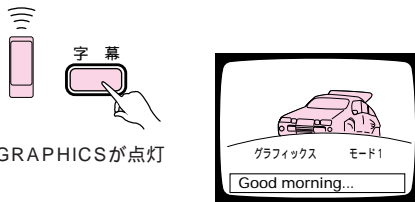
カラオケ以外の操作

LD/CDグラフィックスを使ってみよう

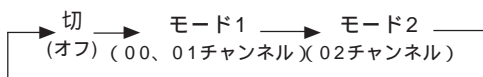
字幕ボタン 2 3

グラフィックスを表示させるには

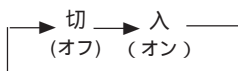
LD-G マークのついたLDのときに楽しむことができます。
通常の映像や音声とは別に記録されている、映画の台詞(せりふ)や歌の歌詞などを画面表示します。 COMPACT DISC GRAPHICS マークのついたCD-Gでも操作できます。

1 入力切換ボタンでDVD/LD/VIDEO-CDを選ぶ。

2 グラフィックス対応ディスクを再生時に、字幕ボタン(リモコン)を押す。

- 表示部にGRAPHICSが点灯します。
- 字幕ボタンを押すたびに、LDの場合は次のようにモードが切り換わります。

モード(1または2)を選びます。

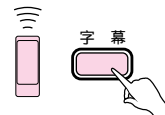
切(オフ) → モード1(00、01チャンネル) → モード2(02チャンネル) →

CDの場合は次のように切り換わります。

切(オフ) → 入(オン) →

- CDグラフィックスディスクではディスクを入れると自動的にオンになります。

なるほど!

モード1、2について
よく使用するチャンネル(00、01、02チャンネル)がすぐに選べるように記憶されています。その他のチャンネルは P.29 の手順で選んでください

3 グラフィックス表示を止めるには・・・字幕ボタン(リモコン)を画面に「グラフィックスオフ」と表示されるまで押す。

字　幕

なるほど!

グラフィックスディスクとは？
映像や音声信号を記録する場所以外にサブコードという記録場所があります。このサブコードにグラフィックスが記録されたディスクです。
レーザーグラフィックスディスク：サブコードに映画の台詞や歌の歌詞が記録されています。シナリオディスクでは、映画の台詞を表示してお楽しみいただけます。
CDグラフィックスディスク：カラオケ用の歌詞やカラオケ演奏を盛り上げるグラフィックス(絵)が記録されています。

おや?

グラフィックスオンの状態でグラフィックスが記録されていないディスクを再生すると、まれに誤ったグラフィックス映像を出すことがありますが故障ではありません。グラフィックスが記録されていないディスクを再生するときは、必ずグラフィックスをオフ(切)にしてください。

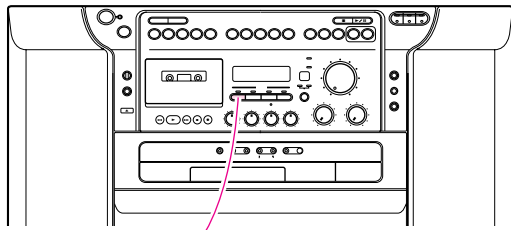
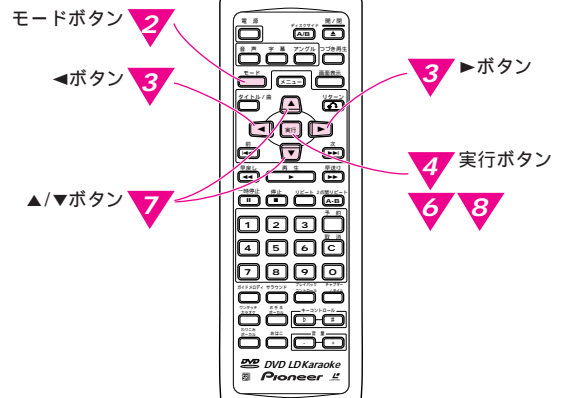
おや?

LD/CDグラフィックスディスク再生時に、次の操作をするとグラフィックス映像の"文字が欠ける"画面と文字、画面と画面、文字と文字が重なる"画面や文字の色が変わる"ことがありますが故障ではありません。しばらくすると正しいグラフィックス映像になります。

- 早送り、早戻し、ワンスモア、一時停止、サーチ
- グラフィックスコントロール画面でチャンネルをオン／オフする。
- セットアップメニューを表示する。

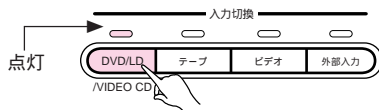
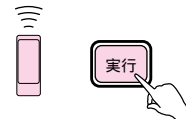
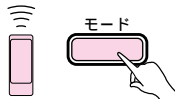
おや?

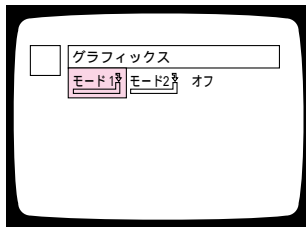
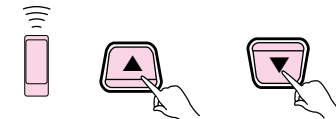
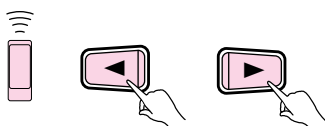
LDのグラフィックスオンの状態で一時停止ボタンを押すと、背景色は青色になります。

LD/CDグラフィックスを使ってみよう

グラフィックスの表示位置をかえるには

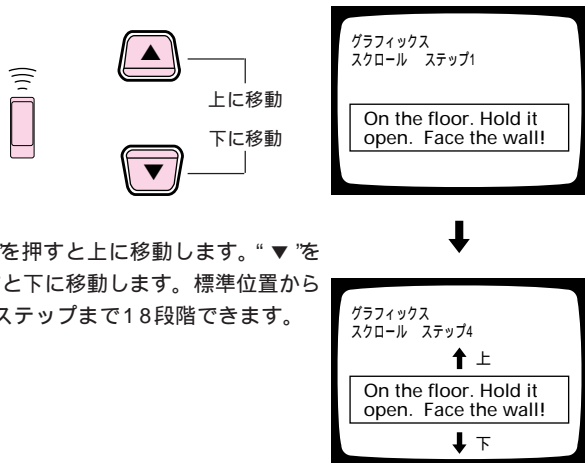
映画の台詞（せりふ）などの表示位置を好みによって変えることができます。

1 入力切換ボタンでDVD/LD/VIDEO CDを選ぶ。

2 モードボタン(リモコン)を押す。

グラフィックスのモード選択画面が表示されます。

3 左ボタン(◄)及び右ボタン(►)でグラフィックスのモードを選択する。

4 実行ボタンを押す。

グラフィックスコントロール画面が表示されます。

5 上ボタン(▲)及び下ボタン(▼)でスクロールを選択する。

6 実行ボタンを押し、スクロール設定画面にする。

カラオケ以外の操作

7 上ボタン(▲)と下ボタン(▼)を押し、好みの位置に合せる。

“▲”を押すと上に移動します。“▼”を押すと下に移動します。標準位置から17ステップまで18段階できます。

8 位置を決めたら、実行ボタンを押す。

- グラフィックスコントロール画面表示が消えます。

おや?

グラフィックス映像が出ないとき

LD-G または COMPACT DISC GRAPHICS マークのついたディスクで、グラフィックス映像が出ないときは、グラフィックスチャンネルやスクロールステップの設定が合っていないことが考えられます。このような場合、電源を一度切り再び入れるか、グラフィックスコントロール画面で“取消ボタン”を押してください。グラフィックスチャンネルとスクロールステップが元の状態に戻ります。

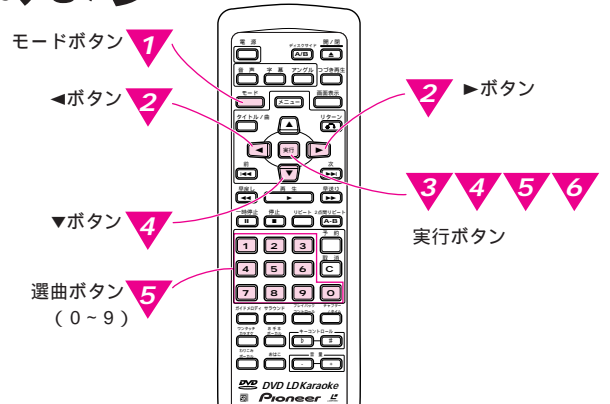
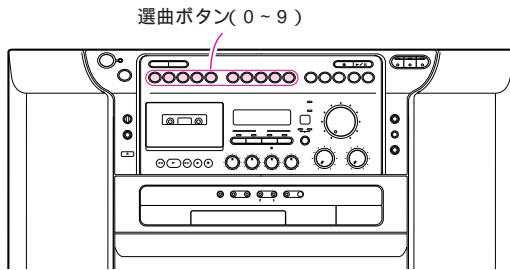
なるほど!

グラフィックスチャンネルについて

LD/CDグラフィックスには00〜15までのチャンネルがあり、これをグラフィックスチャンネルと呼んでいます。このグラフィックスチャンネルで画面に映し出す情報を選ぶことができます。

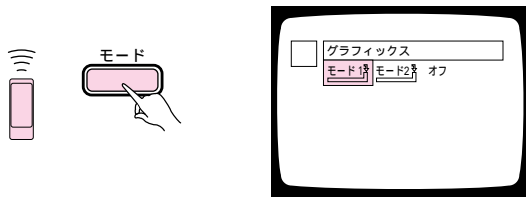
なるほど!

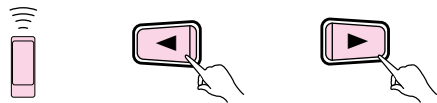
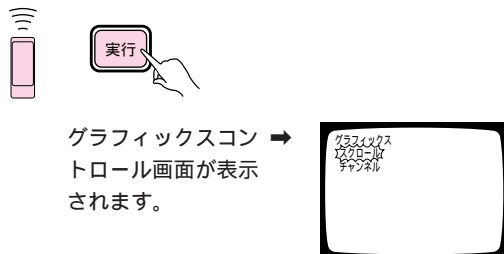
- 選んだチャンネルをオフにするには、グラフィックスコントロール画面を表示中に今選ばれているチャンネル番号を押します。
- 複数のグラフィックスは重なって表示されます。
- 本機は電源を入れてグラフィックスをオン(入)したときにいつもチャンネル00と01を選んでいる状態になっています。ディスクのジャケットなどにチャンネルの指示が書いてある場合とディスク映像から指示がある場合以外は、変更しなくてもグラフィックスを出すことができます。

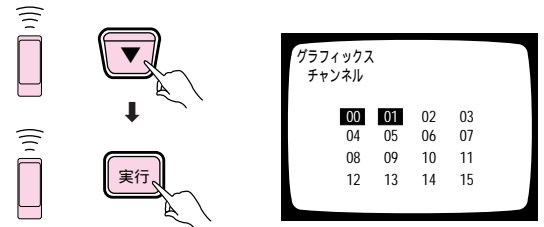
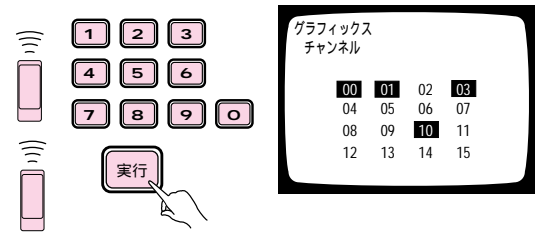
LD/CDグラフィックスを使ってみよう

グラフィックスのチャンネルを選ぶには

00〜15までのグラフィックスチャンネルを選ぶことができます。

1 モードボタン（リモコン）を押す。

グラフィックスのモード選択画面が表示されます。

2 左ボタン（◄）及び右ボタン（►）でグラフィックスのモードを選択する。

3 実行ボタンを押す。

グラフィックスコントロール画面が表示されます。➡

4 下ボタン（▼）を押し、“チャンネル”を点滅させその後に実行ボタンを押す。

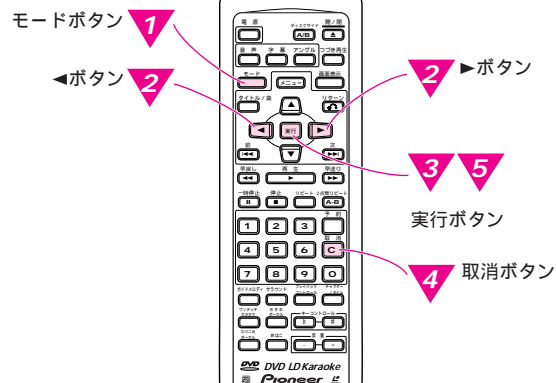
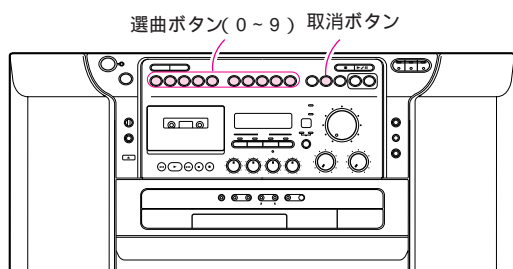
（チャンネル選択画面になります。）

5 選曲ボタンと実行ボタンでチャンネル（00〜15）を選ぶ。

- 選ぶときは、10の位を①、1の位を⓪〜⑨で指定します。

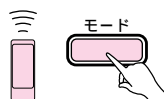
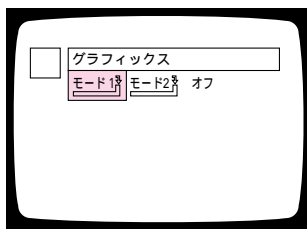
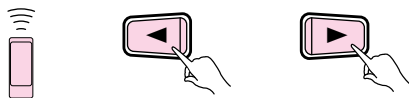
例） 3チャンネル

10チャンネル

数字ボタンをまちがえた場合、取消ボタンを押して正しく入れ直してください。

6 実行ボタンを押して、グラフィックスコントロール画面を消す。

LD/CDグラフィックスを使ってみよう

チャンネルと表示位置を元に戻すには

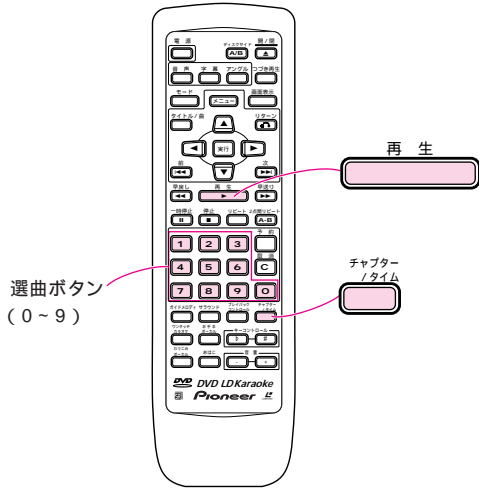
1 モードボタン（リモコン）を押す。

グラフィックスのモード選択画面が表示されます。

2 左ボタン（◄）及び右ボタン（►）でグラフィックスのモードを選択する。

3 実行ボタンを押す。

グラフィックスコントロール画面が表示されます。 ➡

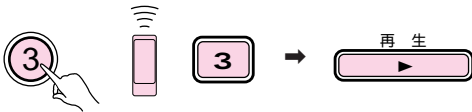
4 取消ボタンを押す。

5 実行ボタンを2回押して、グラフィックスコントロール画面を消す。

- 一つ前の画面に戻るには、リモコンのリターン（↶）ボタンを押します。

見たい場面を探す(サーチ)には…

タイトル、チャプター／トラック番号で探す

選曲ボタン、ディスクサイドボタン(LDのみ)で見たいタイトル、チャプター(場面)やトラック(曲)番号を選ぶ。

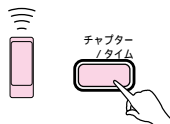
例）タイトル(チャプター、トラック) 3を見たい場合

タイトル(チャプター、トラック)3が演奏されます。

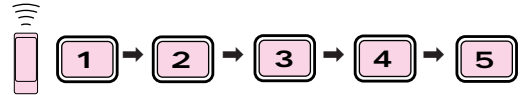
17曲目のとき：①→⑦→再生

30曲目のとき：③→⓪→再生

画面の番号で探す(フレームサーチ)

LDのCAVディスクのときのみ動作します。

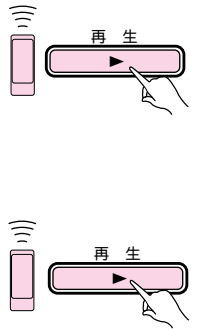
1 再生中にチャプター／タイムボタンを2回押す。

2 選曲ボタンを押して、フレームナンバーを指定する。

例）見たい場合のフレームナンバー12345のときは

3 再生ボタン(►)を押す。

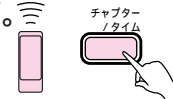
↓

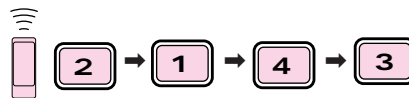
指定したフレームナンバーの画面で静止します。

↓

もう一度再生ボタン(►)を押すと再生が始まります。

時間で探す(タイムサーチ)

DVD、LDのCLVディスクのときのみ動作します。

1 再生中にチャプター／タイムボタンを2回押す。

2 選曲ボタンを押して、タイムナンバーを指定する。

例）見たい場面のタイムナンバー(時間)が21分43秒のときは

秒の記録がないディスクは分(2ケタ)で指定されます。

3 再生ボタン(►)を押す。

↓

指定したタイムナンバーの画面から再生します。

おや?
- LDではディスクに記録されていないフレームナンバーやタイムナンバーを指定すると、ディスクの終りで一時停止になります。
- CDやビデオCD(プレイバックコントロール動作中)ではタイムサーチはできません。

注意!! DVDではディスクによってはサーチ機能を禁止しているものがあります。そのような場合は機能しません。

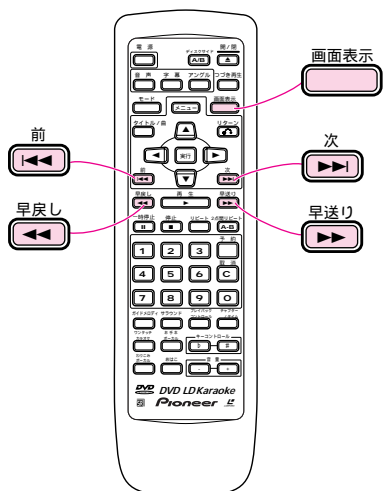
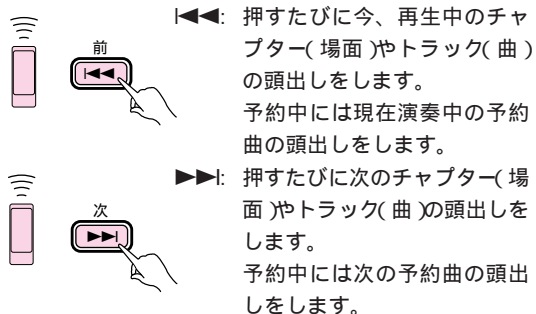
カラオケ以外の操作

曲の頭出しをするには…

ディスク再生時に操作できます。

頭出し(選曲/スキップ)

I◀◀: 押すたびに今、再生中のチャプター(場面)やトラック(曲)の頭出しをします。
予約中には現在演奏中の予約曲の頭出しをします。

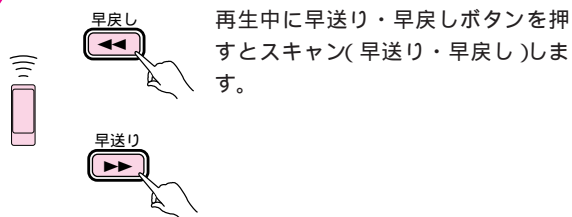
▶▶I: 押すたびに次のチャプター(場面)やトラック(曲)の頭出しをします。
予約中には次の予約曲の頭出しをします。

例) チャプター3を再生中に
I◀◀を押すと、チャプター3の始めに戻り再生します。
▶▶Iを押すと、チャプター4の始めにスキップし、再生します。

なるほど! DVDではディスクの中をタイトルで分け、さらにタイトルの中をチャプターで分けています。(準備・基本操作編 P.17)

DVD	チャプター1	チャプター2	チャプター1	チャプター2
	タイトル 1		タイトル 2	
LD	チャプター1	チャプター2	チャプター3	チャプター4
CD	トラック 1	トラック 2	トラック 3	トラック 4

おや? DVDではタイトルをまたいでの頭出しはできません。

早送り・早戻し

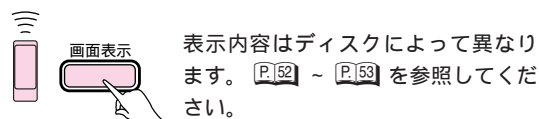
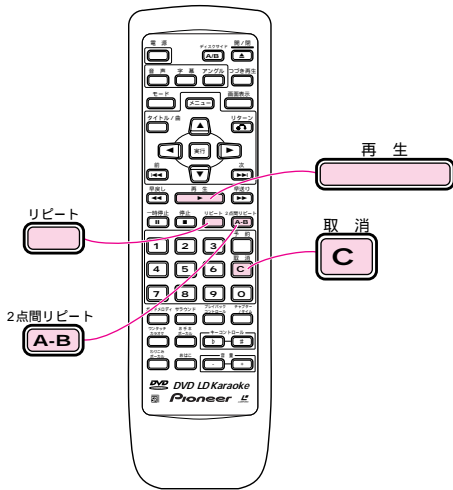
再生中に早送り・早戻しボタンを押すとスキャン(早送り・早戻し)します。

おや?
- DVDではタイトルをまたいでの早送り、早戻しはできません。
- デジタル音声を再生中に早送り・早戻しをすると、小さな音が聞こえます。
- DVD、ビデオCDの早送り・早戻し時は音は出ません。
- LD(特にCLVディスク)またはCDVディスクで早送り、早戻しを行うと、画面が乱れたり、一瞬画面の色が付かないことがありますが、故障ではありません。

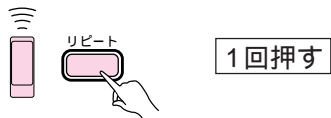
LDの早送り・早戻しについて

画面表示が出ているときと、出ていないときとでは、映像の表示のしかたと早送り、早戻しのスピードが異なります。

画面表示の切り換え

押すたびにテレビ画面の表示が切り換わります。

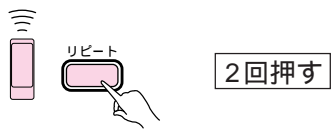
表示内容はディスクによって異なります。P.52 ～ P.53 を参照してください。

繰り返し見る・聞くには(リピート再生)…

チャプター／トラックリピートするには

繰り返したい曲やチャプター再生中にリピートボタンを1回押す。

1回押す

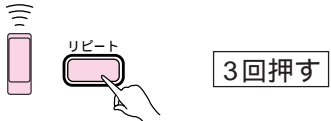
おや?　チャプターナンバーのないLDではチャプターリピートはできません。このようなディスクはリピートボタンを1回押すと片面リピートになります。

DVD以外のディスクの片面リピートするには DVDディスクのタイトルリピートするには

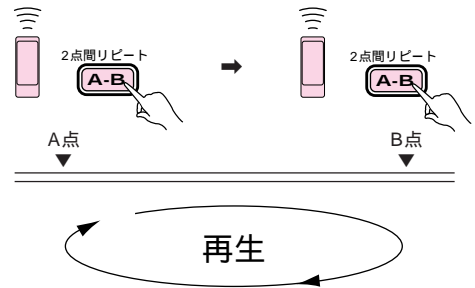
再生中にリピートボタンを2回押す。

2回押す

おや?　DVDディスクではディスク全部のリピートはできません。

ディスク両面リピートするには

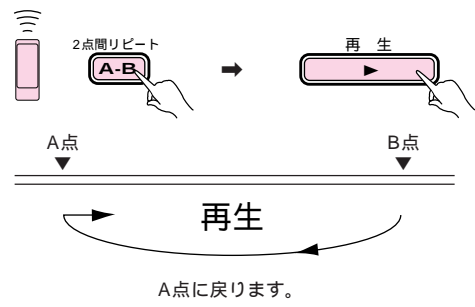
再生中にリピートボタンを3回押す。

- ディスクの両面を繰り返し再生します。（LDのみ）

箇所を指定してリピートする

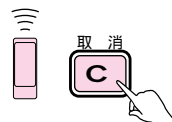
繰り返したい始めと終りで2点間リピートボタンを押す。

おや?
- A点とB点の間を繰り返し再生します。CDVの場合、オーディオパートとビデオパートにまたがっての繰り返し再生はできません。
- ビデオCDではプレイバックコントロール動作中は機能しません。

指定した場所に戻るには

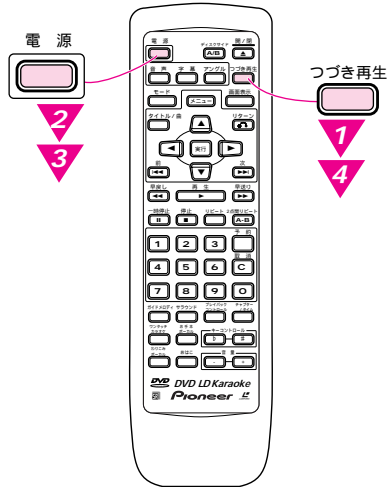
希望の場所で2点間リピートボタンを押す。戻りたいところで、実行ボタン(►)を押す。

A点に戻ります。

おや?　ビデオCDではプレイバックコントロール動作中は機能しません。

繰り返し再生を解除するには

取消ボタンを押す。

注意!!　時間表示・チャプター表示のないDVDのタイトルではリピート再生は機能しません。

カラオケ以外の操作

つづきから見るには…（DVD）

■機能の説明

停止した場所をディスクごとに記憶することができます。ディスクを取り出しても記憶は消えません。
次にそのディスクを停止した場所から再生することができます。
最大5枚のディスクを記憶することができます。

止めるとき

1 ディスク再生中につづき再生ボタンを押す。

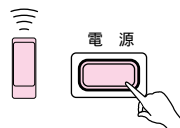
少し手前の映像

停止場面の映像

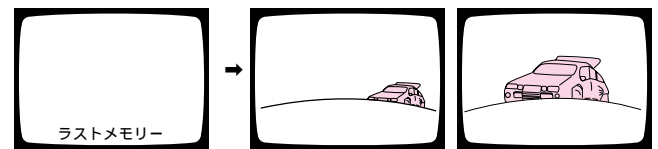
2 電源ボタンを押す。

- ディスクが入ったまま、電源が切れます。
- 停止してディスクを取り出しても停止した場所は記憶されています。

再生するとき

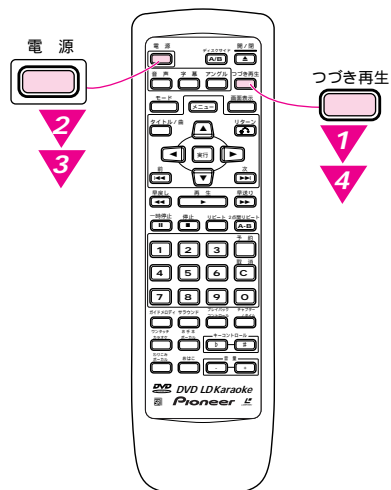
3 電源ボタンを押す。

- ディスクが入っていないときは、続きが見たいディスクを入れてください。
- ディスクを入れると自動的にプレイするディスクがあります。その場合は一度停止ボタンを押し停止させてください。

4 つづき再生ボタンを押す。

- 手順 2 の停止した場所の少し手前から、自動的に再生を始めます。

おや? 手順 1 でつづき再生ボタンを押さずに、手順 4 で、つづき再生ボタンを押しても、つづき再生はしません。ディスクの頭から通常の再生をします。

おや? 手順 4 でつづき再生ボタンを押す前に、再生ボタン（►）を押すと、つづき再生はせずにディスクの頭から通常の再生をします。

- CDとCDVでは、つづき再生はできません。
（LDとビデオCDの場合は P.35 をご覧ください。）
- つづき再生は、停止した場所だけでなく、映像・音声・表示などの各種設定も記憶します。
- つづき再生したディスクは自動的につづき再生メモリーは消去されます。
- つづき再生の記憶（メモリー）登録のディスクの枚数が5枚を超えたときは古い記憶（一番最初に記憶したもの）から消去、上書きされます。
- つづき再生ができないディスクもあります。その場合、禁止マーク または が出ます。

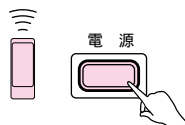
つづきから見るには…（ＬＤ、ビデオＣＤ）

止めるとき

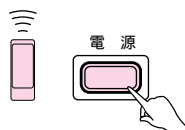
1 ディスク再生中につづき再生ボタンを押す。

2 電源ボタンを押す。

- ディスクが入ったまま、電源が切れます。

少し手前の映像　停止場面の映像

- ＣＤ、ＣＤＶでは、つづき再生はできません。（ＤＶＤの場合は P.34 をご覧ください。）
- ＬＤの両面再生ディスクでＢ面再生中に停止した場合、つづき再生はＢ面から始まります。
- 停止ボタン（■）で停止した後、再生ボタン（►）で再生すると、ディスクの始めから再生します。
- ＬＤ，ビデオＣＤでは、ディスクを取り出すと記憶した内容は消えます。

再生するとき

3 電源ボタンを押す。

4 つづき再生ボタンを押す。

- 停止状態になっていることを確認して操作してください。
- 手順 2 の停止した場所の少し手前から、自動的に再生を始めます。

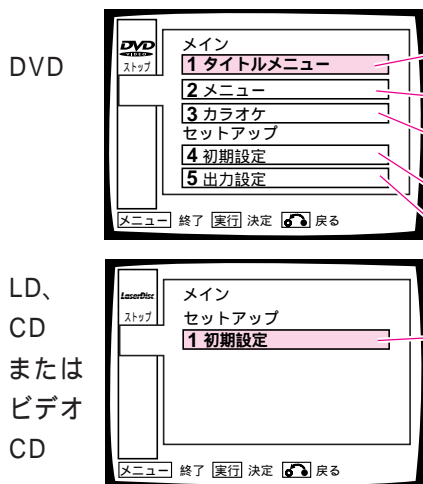
DVD LD ビデオCD CD

便利な機能

メインメニューについて

タイトルメニュー画面、メニュー画面、セットアップ画面を選ぶときの主（メイン）画面です。
ディスクをディスクトレイにセットし、停止中に［メニュー］を押します。（自動的に再生するDVDでは［停止 ■］を押し、［メニュー］を押します。）テキストインフォメーション入りのDVDカラオケディスクをカラオケモードで使用している場合、［メニュー］を押した後、［リターン］を押してください。

DVD

LD、CD または ビデオCD

タイトルメニュー画面では：*
タイトルを選んで再生することができます。（タイトルサーチ）

メニュー画面では：*
タイトル中のチャプター（曲）、音声、字幕、アングルを選ぶことができます。

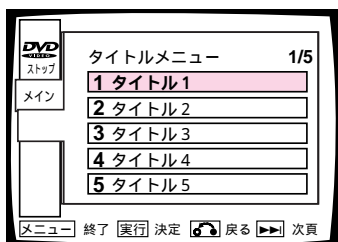
カラオケ画面では：
選曲画面になり曲を選ぶことができます。（カラオケモードのときのみ表示します。）

初期設定画面では：
本機の各種機能を画面表示で設定することができます。

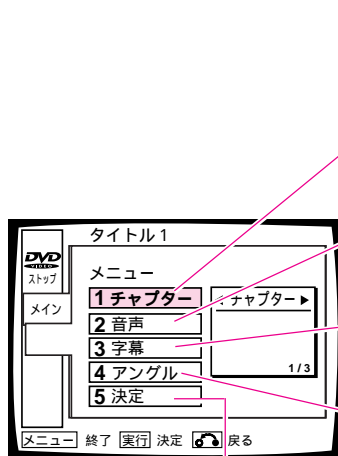
出力設定画面では：
本機のデジタル出力端子から出力する音声を選ぶことができます。

* メニューを収録しているディスクでは、ディスクによりメニュー操作が異なります。

タイトルメニュー画面について

タイトルメニュー 1/5
1 タイトル1
2 タイトル2
3 タイトル3
4 タイトル4
5 タイトル5
メニュー 終了 実行 決定 戻る 次頁

タイトルを選んで再生できます。

メニュー画面の内容

タイトル1
メニュー
1 チャプター
2 音声
3 字幕
4 アングル
5 決定
チャプター 1/3
メニュー 終了 実行 決定 戻る

チャプター画面へ行く

チャプター画面では：
1つのタイトル中のチャプター（曲）を選んで再生することができます。

音声画面へ行く

音声画面では：
複数の音声言語や音声の種類の入ったディスクでは、音声の内容を選ぶことができます。

字幕画面へ行く

字幕画面では：
字幕情報の入ったディスクでは、字幕の内容を選ぶことができます。

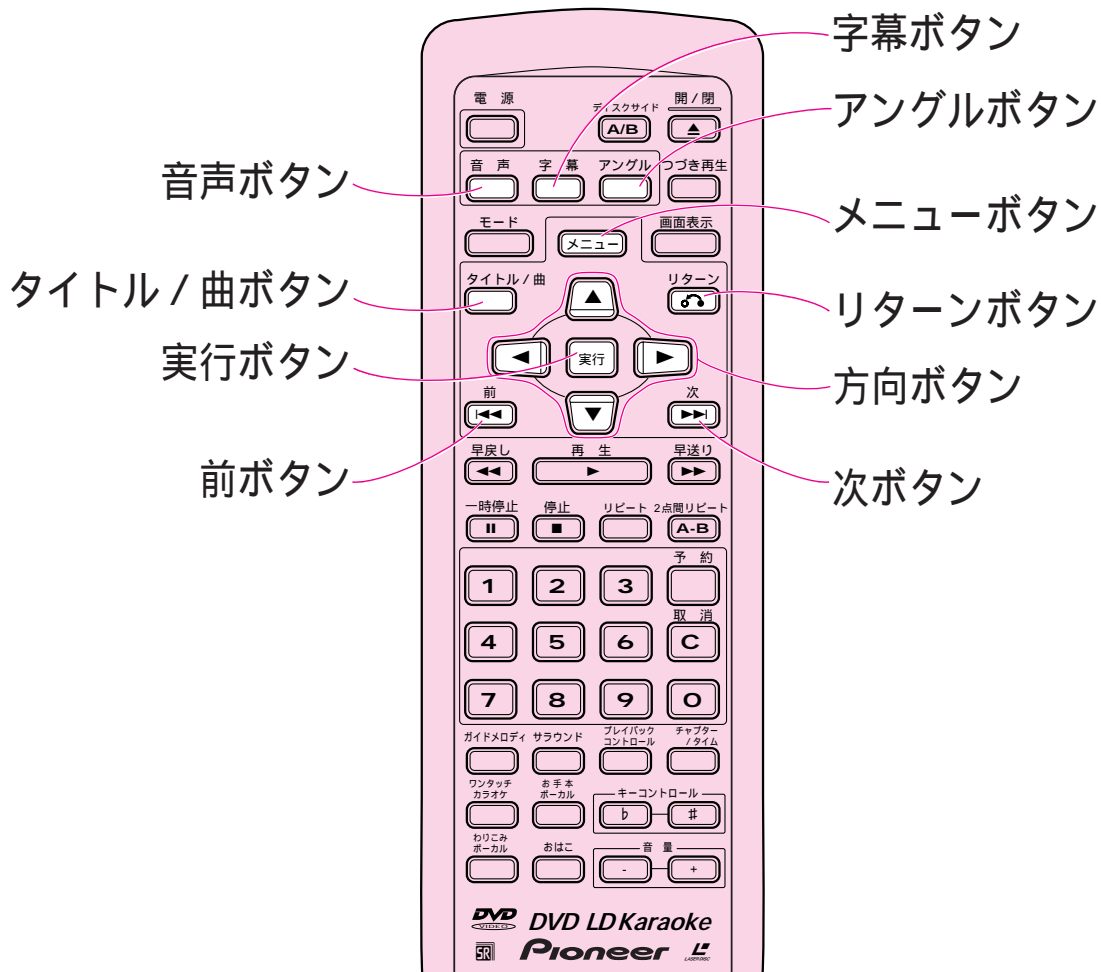
アングル画面へ行く

アングル画面では：
さまざまな方向から映された映像が記録されたディスクでは、その中からお好みのものを選ぶことができます。

上記内容の変更を決定して終了します。

メニュー操作のしかた

ボタンの名称	ボタンのかたち	働き
メニューボタン	メニュー	メニュー画面に入る、または終了する（設定した内容は無効になります）
リターンボタン	リターン	1つ前のメニュー画面へ戻る（設定した内容は決定になります）ただし、タイトル画面、メニュー画面でのサーチは無効です。
数字ボタン	1 ～ 0 ・ C（取消）	選択し決定する（セットアップメニュー内では項目によっては選択のみとして働く場合があります）
方向ボタン	▲ ▼ ◀ ▶	選択
実行ボタン	実行	決定し実行する（タイトル、チャプターの変更後は再生状態になります）
前ボタン	前 ⏮	前のページへ
次ボタン	次 ⏭	次のページへ
直接メニューを出すボタン	タイトル／曲　チャプター／タイム　字幕　アングル　音声	各メニューへ（移動前に設定した内容は無効になります）

字幕ボタン
アングルボタン
メニューボタン
リターンボタン
方向ボタン
次ボタン
音声ボタン
タイトル／曲ボタン
実行ボタン
前ボタン

画面表示と操作の例

GUI（グラフィカルユーザーインターフェイス）

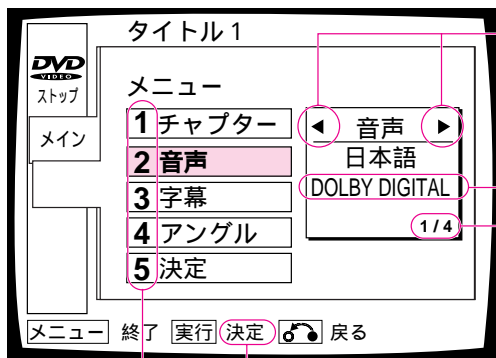
例1：メニュー内での表示内容・ボタンのはたらき（例：DVD時）

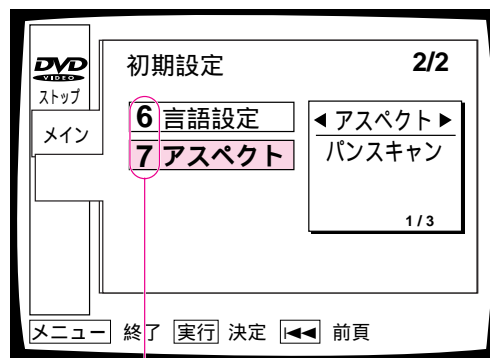
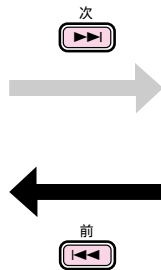
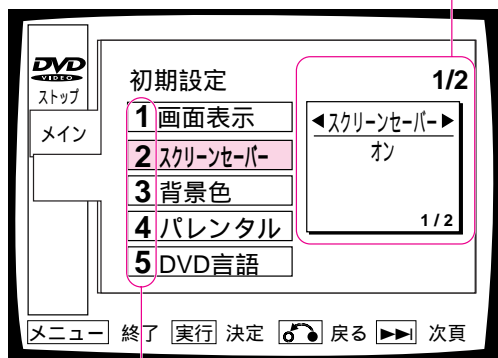
上記の内容を変更した場合、変更した内容に変わります。

項目番号

数字ボタンを押し、または ▼ ▲ ボタンで選択して実行ボタンを押すと、各項目名の選択画面になります。ただし、⑤「決定」は変更した内容に決定して終了します。

例2：セットアップメニュー内での表示内容・ボタンのはたらき（例：DVD時）

現在の設定状態

ボタンで項目番号を選択し、

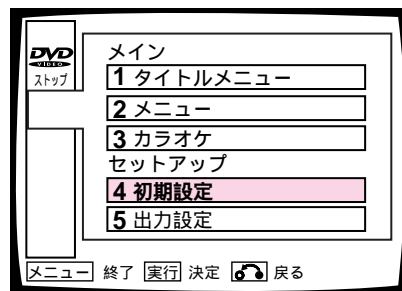
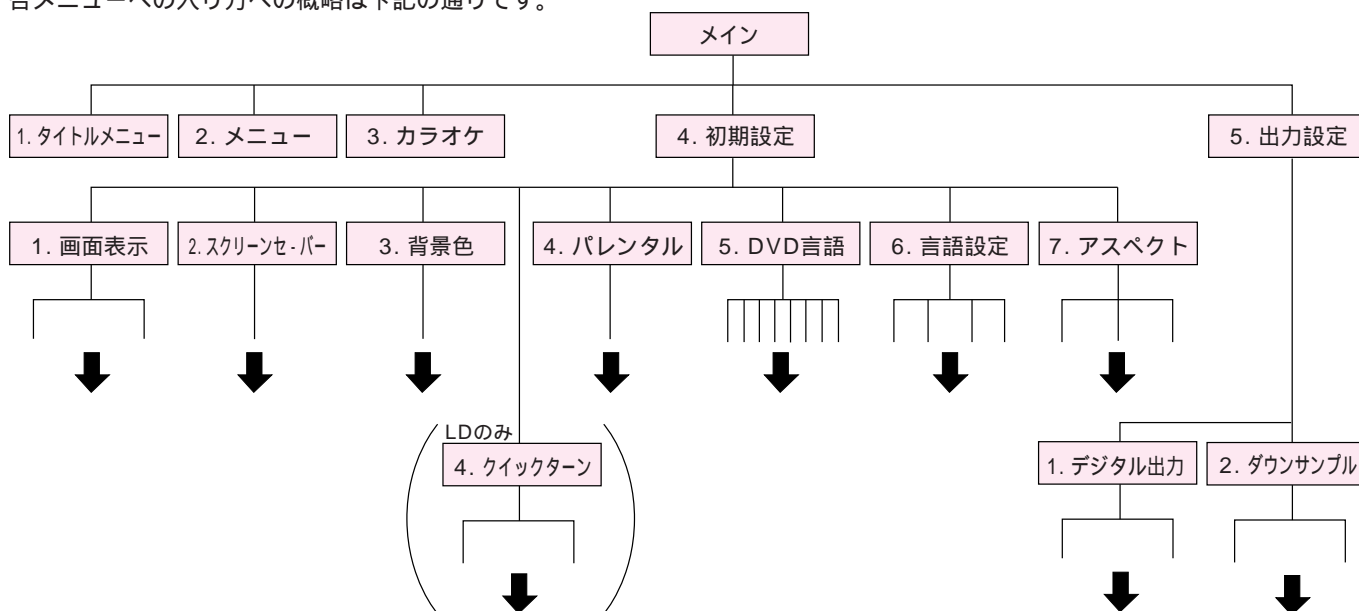
ボタンで設定内容が変えられます。

選択項目番号

数字ボタンを押し、または ボタンで選択して実行ボタンを押すと、各項目名の選択画面になります。

さまざまな設定を変更する

ディスクをディスクテーブルにセットし、停止状態で メニュー を押す。
- メインメニュー画面になります。
- LD、CD、ビデオCDの場合、右図のメインメニュー画面とは異なります。

メインメニュー画面のセットアップ（4.初期設定、5.出力設定）で設定します。

注意!! テキストインフォメーション入りのDVDカラオケディスクを使用している場合のみ「3.カラオケ」は選べます。

各メニューへの入り方への概略は下記の通りです。

- 設定を変更したものを購入時の設定に戻す（初期化する）には…

  ① ▲開/閉 DVD/VIDEO CD LD を押して、ディスクトレイを出す。
  ② リモコンまたは本体の取消ボタンを２秒以上押す。
  記憶させた内容はすべて消えてしまいます。
  この場合、「画質・音質の設定」や「パレンタルレベルの設定」、「コンディションメモリー」、「ラストメモリー」、「パレンタルレベルの暗証番号」も消去します。

初期設定（P.40 〜 P.47）

DVDでは画面表示、スクリーンセーバー、背景色、パレンタル、DVD言語、言語設定、アスペクトの設定ができます。LDでは画面表示、スクリーンセーバー、背景色、クイックターンの設定ができます。

出力設定（P.48）

デジタル出力、ダウンサンプルの設定ができます。

1. 画面表示

本機は主な動作内容を表示します。この機能をオンスクリーンディスプレイ（On Screen Display）と呼びます。

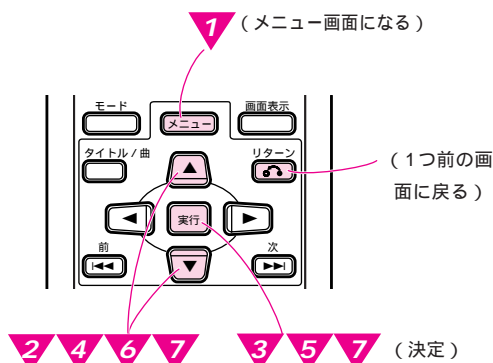
1.位置：

ワイドテレビで通常のソフトを見るときは、動作表示が画面の外にはみ出して、表示が見えなくなることがあります。表示位置を変更することでワイドテレビでも動作表示を見ることができるようになります。

設定：ノーマル（通常のテレビ（4：3）を使用するとき：工場出荷時の設定）
：ワイド（ワイドテレビを使用する場合（メニュー画面は対応していません。））

2.アングルマーク：

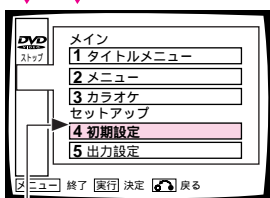
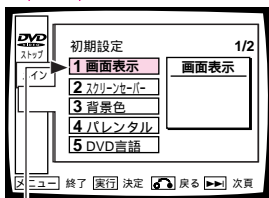
アングルが記録された画面を再生すると を表示します。アングルの画面を再生しているかどうかがはっきりします。

設定：オン（ 表示する：工場出荷時の設定）
：オフ（表示しない）

（上・下にカーソル（現在位置）を移動する）

1 2 の画面表示

選ぶ

3 4 の画面表示

初期設定 1/2
1 画面表示
2 スクリーンセーバー
3 背景色
4 パレンタル
5 DVD言語
画面表示
メニュー 終了 実行 決定 戻る 次頁

選ぶ

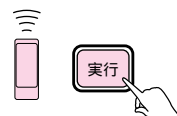
5 6 の画面表示

7 の画面表示例

なるほど！

- 画面での番号は直接選曲（数字）ボタンを押しても選べます。この場合、実行ボタンは押さなくても、その番号が決定されます。
- 1つ前の画面に戻るにはリモコンのリターンボタン（ ）を押します。
- メニュー画面を終了するには、リモコンのメニューボタンを押します。

1 停止時にメニューボタン（リモコン）を押す。

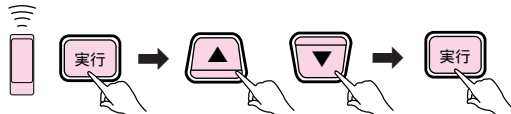
2 上ボタン（▲）及び下ボタン（▼）で“初期設定”を選ぶ。

3 実行ボタンを押す。

- 初期設定の画面に変わります。

4 上ボタン（▲）及び下ボタン（▼）で“画面表示”を選ぶ。

5 実行ボタンを押す。

6 上ボタン（▲）及び下ボタン（▼）で“位置”または“アングルマーク”を選ぶ。

7 実行ボタンを押し、上ボタン（▲）及び下ボタン（▼）で設定項目を選び、実行ボタンを押す。

- ワイドテレビを使用する場合は“ワイド”を選びます。

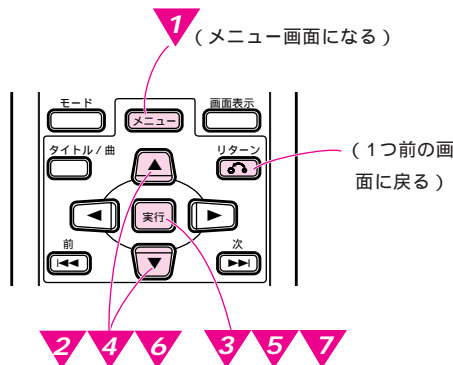
2. スクリーンセーバー

同じ静止画を長時間表示し続けると、画面に焼きつき現象がでることがあります。
本機ではメニュー画面などを長時間(5分以上)表示し続けることによる画面の焼きつき現象を防止するため、スクリーンセーバー機能を搭載しています。
「オン」にしておくことをおすすめします。

設定 :オン(スクリーンセーバーが機能する:工場出荷時の設定)
　　 :オフ(スクリーンセーバーが機能しない)

1 (メニュー画面になる)

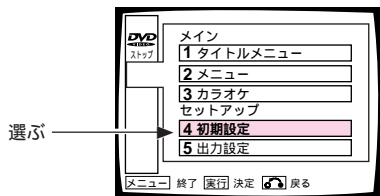
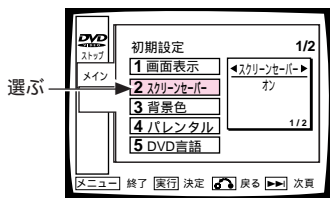
(1つ前の画面に戻る)

2 4 6　3 5 7

[上・下にカーソル(現在位置)を移動する]　(決定する)

1 2 の画面表示

選ぶ

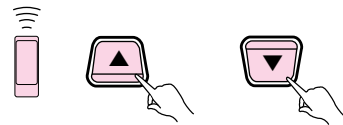
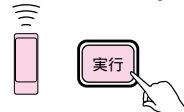
3 4 の画面表示

選ぶ

5 6 の画面表示

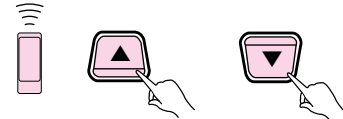
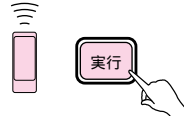
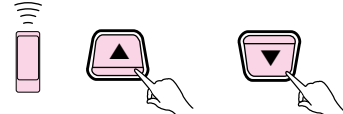
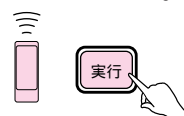
なるほど!

- リモコンを操作すると、スクリーンセーバー画面は通常画面に戻ります。
- 画面での番号は、直接選曲(数字)ボタンを押しても選べます。この場合、実行ボタンを押さなくてもその番号が決定されます。
- 1つ前の画面に戻るには、リモコンのリターンボタン(↶)を押します。
- メニュー画面を終了するには、リモコンのメニューボタンを押します。

1 停止時にメニューボタン(リモコン)を押す。

2 上ボタン(▲)及び下ボタン(▼)で"初期設定"を選ぶ。

3 実行ボタンを押す。

- 初期設定の画面に変わります。

4 上ボタン(▲)及び下ボタン(▼)で"スクリーンセーバー"を選ぶ。

5 実行ボタンを押す。

6 上ボタン(▲)及び下ボタン(▼)でオン(入)/オフ(切)のいずれかを選ぶ。

7 実行ボタンを押す。

なるほど!

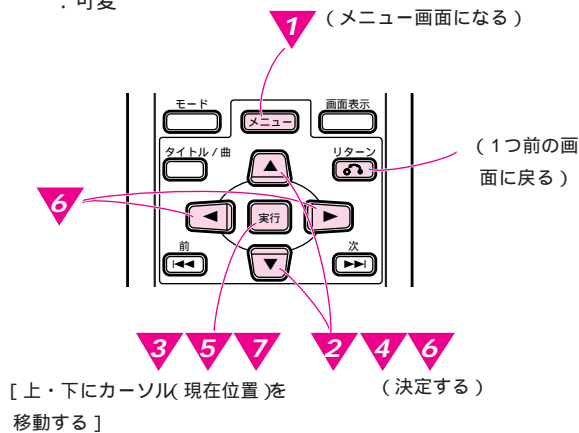
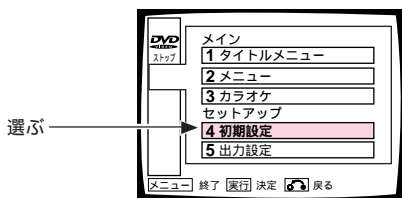
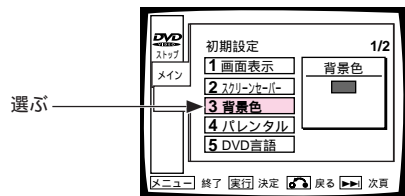
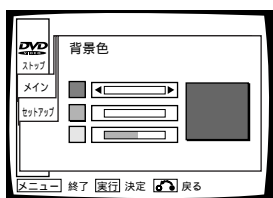
スクリーンセーバーとは

P.57 を参照してください。

便利な機能

3. 背景色

メニュー画面や停止状態の画面の色をお好みの色に設定できます。
R（赤）、G（緑）、B（青）を個別に設定できます。それぞれ21段階の設定ができます。

設定：青（工場出荷時の設定）
　　：可変

1 2 の画面表示

3 4 の画面表示

5 6 の画面表示

なるほど!

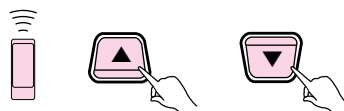
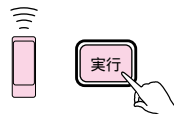
- 画面での番号は直接選曲（数字）ボタンを押しても選べます。この場合、実行ボタンを押さなくても、その番号が決定されます。
- 1つ前の画面に戻るにはリモコンのリターンボタン（↶）を押します。
- メニュー画面を終了するには、リモコンのメニューボタンを押します。

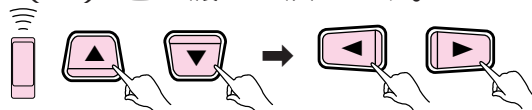
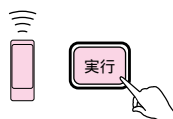
1 停止時にメニューボタン（リモコン）を押す。

2 上ボタン（▲）及び下ボタン（▼）で" 初期設定 "を選ぶ。

3 実行ボタンを押す。

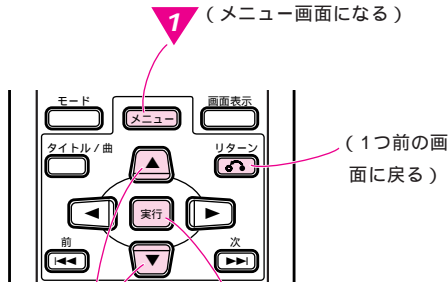
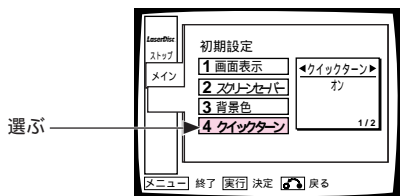
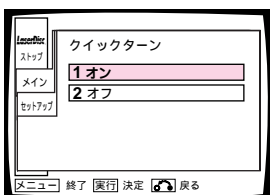
- 初期設定の画面に変わります。

4 上ボタン（▲）及び下ボタン（▼）で" 背景色 "を選ぶ。

5 実行ボタンを押す。

- 背景色画面になります。

6 上ボタン（▲）及び下ボタン（▼）で希望の色を選び、左ボタン（◄）及び右ボタン（►）で色の濃さを決めます。

7 実行ボタンを押す。

- 背景色が変わります。

4. クイックターン(LDのみ)

LD再生時のA面からB面、B面からA面への切り換えの時間を短くします。リメイン、トータルの時間表示はできなくなります。

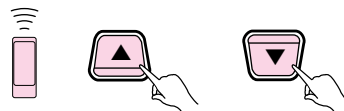
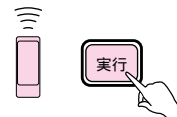
設定：オフ(工場出荷時の設定)
　　：オン

なるほど!

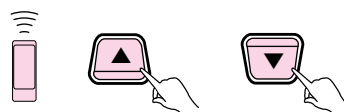
- 画面での番号は直接選曲(数字)ボタンを押しても選べます。この場合、実行ボタンを押さなくても、その番号が決定されます。
- 1つ前の画面に戻るにはリモコンのリターンボタン( )を押します。
- メニュー画面を終了するには、リモコンのメニューボタンを押します。

1 停止時にメニューボタン(リモコン)を押す。

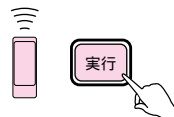
2 実行ボタンを押す。

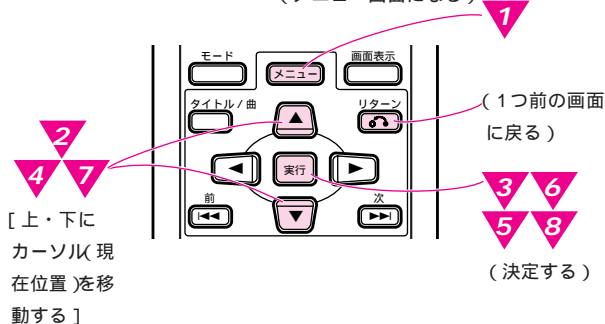
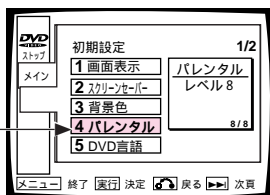
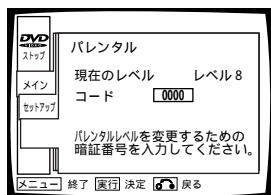
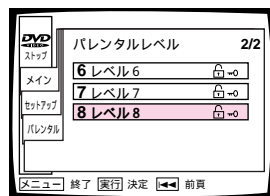
- 初期設定の画面に変わります。

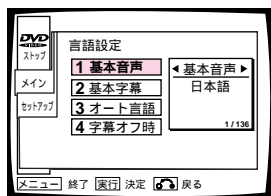
3 上ボタン(▲)及び下ボタン(▼)で" クイックターン "を選ぶ。

4 実行ボタンを押す。

- クイックターン選択画面になります。

5 上ボタン(▲)及び下ボタン(▼)で" オン "または" オフ "を選ぶ。

6 実行ボタンを押す。

- 設定が終了します。

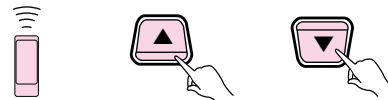
便利な機能

4. パレンタル

視聴制限のことをいいます。映像内容によって視聴制限をかける機能です。本機はディスクに視聴制限コードが記録してあれば視聴制限(パレンタルロック)をかけることができます。パレンタルロック対応のディスクを再生したとき暴力シーン等で子供に見せたくない部分を飛ばして見ることができます。詳しくはディスクの説明書をお読みください。一度暗証番号を設定すると、次回からは、その暗証番号を設定しないとレベルの変更はできません。暗証番号は忘れないように控えておいてください。

3 4 の画面表示

5 6 の画面表示

7 の画面表示

9 の画面表示

なるほど!

- 画面での番号は、直接選曲(数字)ボタンを押しても選べます。この場合、実行ボタンを押さなくてもその番号が決定されます。
- 1つ前の画面に戻るには、リモコンのリターンボタン( )を押します。
- メニュー画面を終了するには、リモコンのメニューボタンを押します。
- 一度暗証番号を設定すると、次回からはその暗証番号を入力しないとレベル変更はできません。もし忘れてしまった場合は、次のように操作して、すべての設定を初期状態に戻して再び設定できます。
  ① DVD/VIDEO CD開/閉ボタンまたはLD開/閉ボタンを押して、ディスクトレイを出す。
  ② リモコンの取り消しボタンを2秒以上押す。
  ③ 再設定する。

手順 1 2 3 (P.40)で初期設定の画面にします。

4 上ボタン(▲)及び下ボタン(▼)で"パレンタル"を選ぶ。

5 実行ボタンを押す。

- パレンタルの暗証入力画面になります。

6 リモコンの選曲(数字)ボタンで暗証番号を入力し実行ボタンを押す。

暗証番号・○○○○→

- 自分で好きな数字を4ケタ入れてください。その数字が暗証番号になるので、忘れるとこまるので必ずどこかにひかえておいてください。(裏表紙に記入してください。)

7 上ボタン(▲)及び下ボタン(▼)でレベルを選ぶ。

8 実行ボタンを押す。

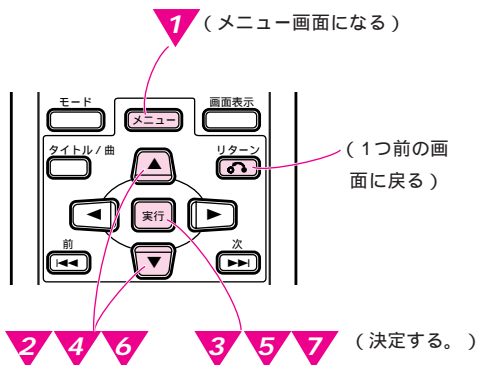
- パレンタルレベルが設定されます。

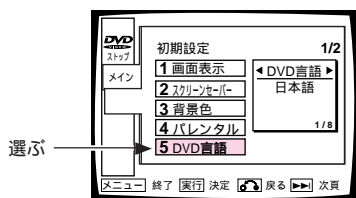
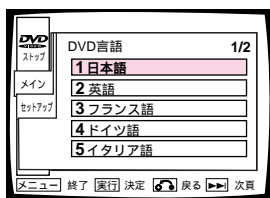
9 視聴制限が設定されたディスクでは

- 再生ボタンを押して、再生を始めると、左の画面が表示されます。
- この画面で暗証番号を数字ボタンで押し、実行ボタンを押すと、再生が始まります。

5．DVD言語

DVDによっては、同じ内容で言語のみ異なるディスクメニューを複数収録しているディスクがあります。このようなディスクの場合、DVD言語のメニューで、どの言語のメニューを表示するか選ぶことができます。

設定：　日本語（工場出荷時の設定）
　　：　各言語の中から選ぶ。

［上・下にカーソル（現在位置）を移動する］

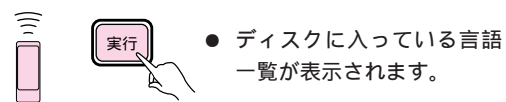
3 4 の画面表示

5 6 の画面表示

なるほど！

- 画面での番号は、直接選曲（数字）ボタンを押しても選べます。この場合、実行ボタンを押さなくてもその番号が決定されます。
- 1つ前の画面に戻るには、リモコンのリターンボタン（↶）を押します。
- メニュー画面を終了するには、リモコンのメニューボタンを押します。

手順 1 2 3 (P.40) で初期設定の画面にします。

4 上ボタン（▲）及び下ボタン（▼）で“DVD言語”を選ぶ。

5 実行ボタンを押す。

- ディスクに入っている言語一覧が表示されます。

6 上ボタン（▲）及び下ボタン（▼）で希望の言語の番号を選ぶ。

7 実行ボタンを押す。

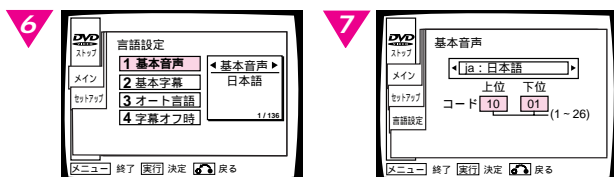
便利な機能

6. 言語設定

1. 基本音声：

ディスクに入っている多くの言語の音声のうち、通常はどの言語の音声にするか選んでおくことができます。再生中に音声言語を変えた場合でも、ディスクを交換したときは、この設定で選んだ言語になります。

設定： 日本語（工場出荷時の設定）
　　： 136種類の言語の中から選べます。

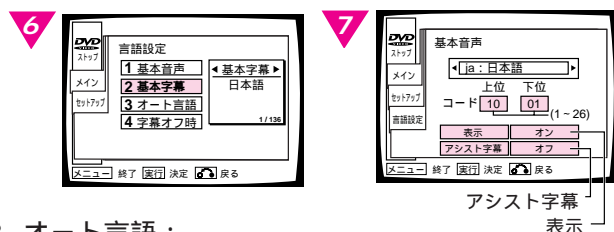
● 言語コード表（P.58）の入力コード（上位）、（下位）をご覧になり、設定する言語に該当する数字をリモコンの数字ボタンで設定します。

2. 基本字幕：

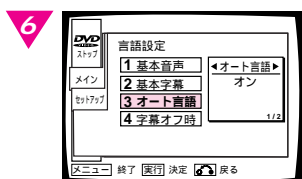
ディスクに入っている字幕のうち、通常表示する字幕の言語を選んでおくことができます。再生中に字幕言語を変えた場合でも、ディスクを交換したときは、この設定で選んだ言語になります。

設定： 日本語（工場出荷時の設定）
　　： 136種類の言語の中から選べます。

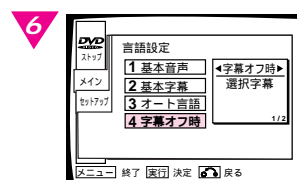
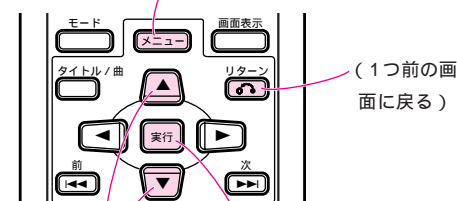
● 言語コード表（P.58）の入力コード（上位）、（下位）をご覧になり、設定する言語に該当する数字をリモコンの数字ボタンで設定します。

● リモコンの ▼ または ▲ で"表示"を選び、◀ または ▶ で表示（オン）、表示しない（オフ）を選ぶことができます。設定：オン（工場出荷時の設定）／オフ

● ディスクによっては、耳の不自由な方などのために場面の状況を解説した字幕が記録されているものがあります。「アシスト字幕」をオンにすると、この字幕を優先して表示します。
設定：オフ（工場出荷時の設定）／オン

3. オート言語：

設定： オン（基本音声と基本字幕を同じ言語（日本語）に合わせてください。基本音声と基本字幕が違っているときはオートは使用できません。例えば一般的な洋画では、オリジナル音声、日本語字幕が選択され、邦画では、オリジナル音声（日本語）が選択され、字幕は出ません。ただし、ディスクによってはこのように動作しない場合もあります：工場出荷時の設定）
　　： オフ（基本音声、基本字幕の設定になります。）

4. 字幕オフ時：

字幕を非表示（オフ）にした時のディスクが強制的に表示する字幕を設定できます。

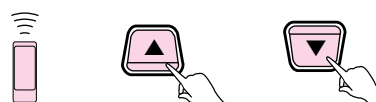
設定： 選択字幕（選んだ字幕の言語になります：工場出荷時の設定）
　　　音声連動（選んだ音声の言語になります。）

［上・下にカーソル（現在位置）を移動する］

手順 1 2 3（P.40）で初期設定の画面にします。

上ボタン（▲）及び下ボタン（▼）で"言語設定"を選ぶ。

5 実行ボタンを押す。

● 言語設定選択画面になります。

6 上ボタン（▲）及び下ボタン（▼）で希望の言語設定の番号を選ぶ。

7 実行ボタンを押す。

● 基本音声あるいは基本字幕を選んだ場合、コード入力画面になります。

7. アスペクト

ワイド画面対応で記録されたDVDソフトを見るときに、お使いのテレビに合わせて映像の縦横比を切り換えられます。

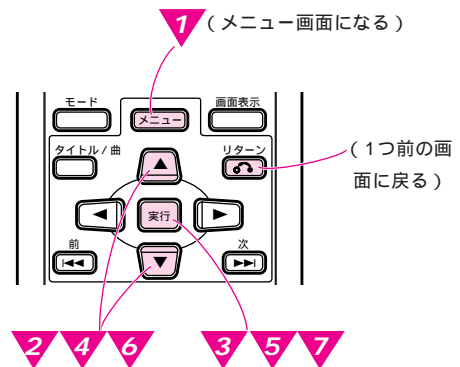
設定： パンスキャン（工場出荷時の設定）
　　： レターボックス
　　： ワイド

アスペクト切換のできるDVDの場合にはテレビに合わせて切り換えてください。

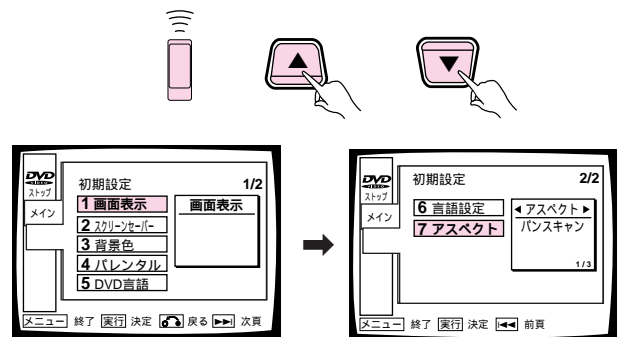
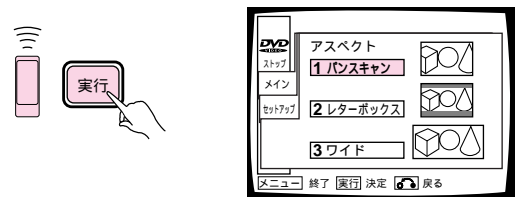
ディスク	アスペクト切換	ワイドテレビ（16:9）	通常のテレビ（4:3）
ワイド画面ディスク	ワイド		
	パンスキャン		
	レターボックス		
通常画面ディスク			

● ワイドテレビは通常はワイドを選びます。
● 通常のテレビは、普通はパンスキャンまたはレターボックスを選びます。

上の表の □ 部分
● アスペクトの切換ができるか、できないかはディスクによります。ディスクのジャケット等で確認してください。
● アスペクトの切換ができないディスクの場合にはテレビ側で画面を調整してください。

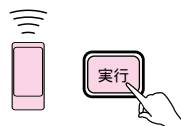
通常のテレビは横4:縦3、ワイドテレビやハイビジョンテレビは横16:9の比率になっています。この横と縦の比率をアスペクト比と呼んでいます。

［上・下にカーソル（現在位置）を移動する］

手順 1 2 3（P.40）で初期設定の画面にします。

4 上ボタン（▲）及び下ボタン（▼）で‘アスペクト’を選ぶ。

5 実行ボタンを押す。

● ディスクによっては2種類しかないものがあります。

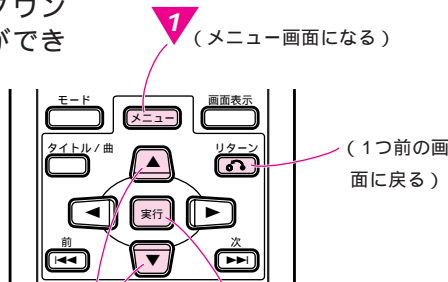
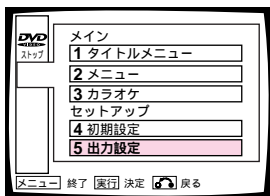
6 上ボタン（▲）及び下ボタン（▼）で好みのモードを選ぶ。

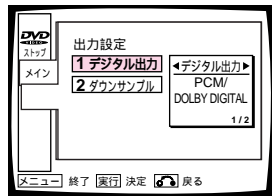
● 画面が切り換わります。

7 実行ボタンを押す。

● アスペクト選択画面が消えます。
● 実行ボタンを押さなくても数秒後にアスペクト選択画面が消えます。

便利な機能

出力設定

デジタル出力、ダウンサンプルの設定ができます。

の画面表示

3 4 の画面表示

1. デジタル出力

この製品のデジタル出力端子から出力する音声を変更できます。DVDでは、ドルビーデジタル音声(映画館などで使用されている立体的な音声)とリニアPCM(CDでおなじみのデジタル音声)2通りの規格があります。

設定： **PCM/DOLBY DIGITAL**(工場出荷時の設定)

音声信号に対応し、ドルビーデジタルかリニアPCMかを自動選択します。ドルビーデジタル(AC-3)デコーダーを搭載したアンプを使用するとき。

：**PCM**

ドルビーデジタルでもリニアPCMに対してでもリニアPCM規格で出力します。
通常のアンプやドルビープロロジックアンプを使用するとき。

5 6 の画面表示

おや? 映画／音楽モード時のみ出力されます。カラオケモードでは出力されません。

2. ダウンサンプル

96KHz：オーディオがサンプリング周波数96KHzのPCMのときに、96KHzの高音質で再生することができます。ただしカラオケファンクション時および外部入力ファンクションの時は48KHzに圧縮して再生します。サンプリング周波数48KHzのときに、そのまま48KHzでの再生になります。

48KHz：サンプリング周波数が96KHzのディスクでも、48KHzに圧縮して再生します。48KHzは、そのまま48KHzになります。

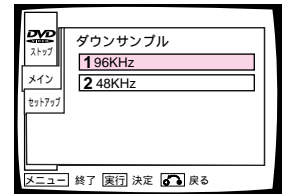
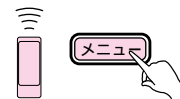
- ディスクに記録されているオーディオのサンプリング周波数をお好みに合わせて選択できます。選択に合わせてアナログ出力／デジタル出力とも同時に切り換わります。

おや? 映画／音楽モード時のみ表示されます。カラオケモードでは表示されません。

- DVDフォーマット上、コピープロテクトのかかったディスクが存在します。この場合、96KHz選択時、デジタル出力からは信号が出ません。デジタル出力を通して再生したい場合はメニューで48kHzを選択してください。

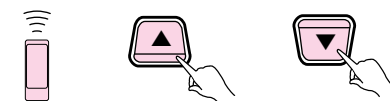
設定： **96KHz**(工場出荷時の設定)
　　： **48KHz**

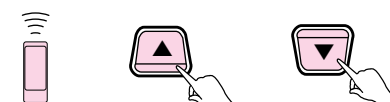
の画面表示

注意!! 映画／音楽モード時のみ設定できます。カラオケモードの時は、48KHzとなります。

1 停止時にメニューボタン(リモコン)を押す。

2 上ボタン(▲)及び下ボタン(▼)で"出力設定"を選ぶ。

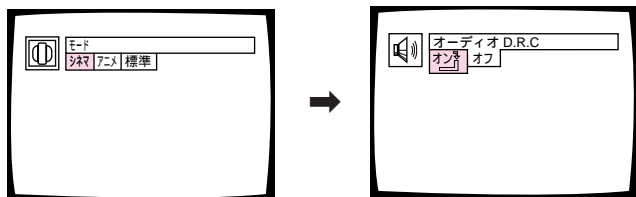
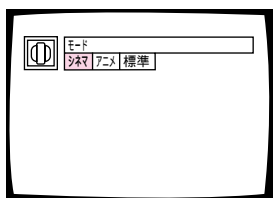
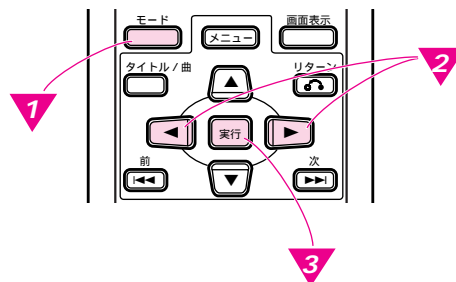
3 実行ボタンを押す。

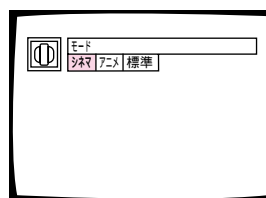
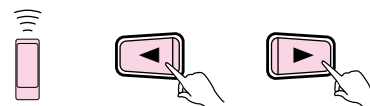
- 出力設定の画面に変わります。

4 上ボタン(▲)及び下ボタン(▼)で希望の出力設定の番号を選ぶ。

5 実行ボタンを押す。

6 上ボタン(▲)及び下ボタン(▼)で希望の設定の番号を選ぶ。

7 実行ボタンを押す。

画質・音質を切り換える（モード）

DVD再生中、モードを押すごとに次のように切り換わります。

ビデオCD再生中、モードを押すと次のようになります。

画質を切り換える（シネマモード／アニメモード）

1 再生中にモードボタン（リモコン）を押し、“ モード ”にする。

2 左ボタン（◄）または右ボタン（►）で好みのモードを選ぶ。

シネマ
画質：黒をクッキリとさせたメリハリのある映像にします。

アニメ
画質：色をハッキリさせた美しい映像がお楽しみいただけます。

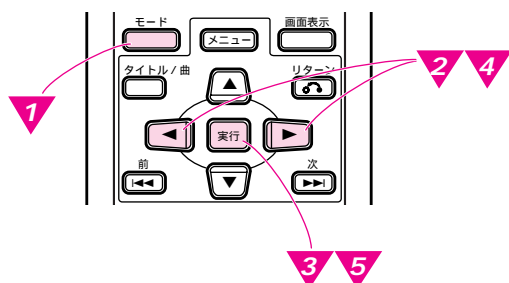
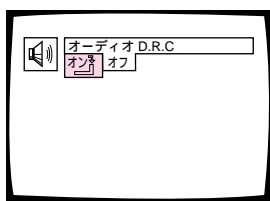
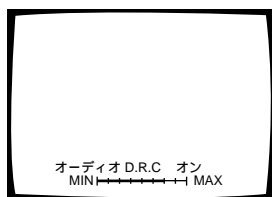
標準
画質：機能ともに通常に戻ります。

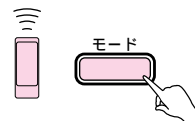
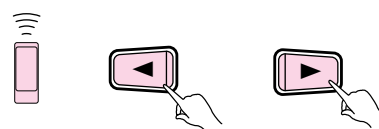
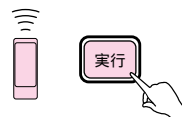
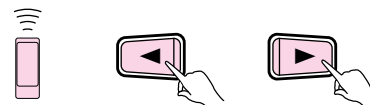
3 実行ボタンを押す。

実行

おや？ ソフトの内容や組み合わせるテレビによっては見づらくなる場合があります。その場合は標準にしてください。

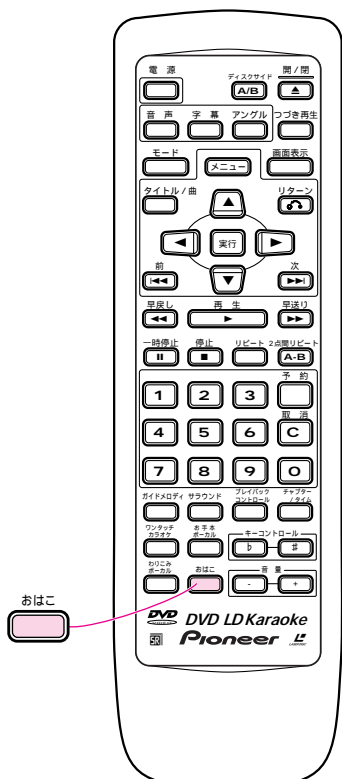
音質を切り換える（オーディオD.R.C）

ダイナミックレンジコンプレッションのことです。DVDでは、音声のダイナミックレンジが広くなっています。お手持ちのステレオシステムやテレビで会話等の音声が聞きづらい場合に設定します。

1 2 の画面表示

3 4 の画面表示

おや? ディスクによっては効果が得られないものもあります。

1 再生中にモードボタン（リモコン）を2回押し、“オーディオD.R.C.”にする。

2 左ボタン（◄）または右ボタン（►）でオン（入）／オフ（切）のいずれかを選ぶ。

3 オンを選んだときは実行ボタンを押す。

4 左ボタン（◄）または右ボタン（►）で変化量を調整する。

5 実行ボタンを押す。

なるほど! 手順4のときに、▲・▼ を押すとオン↔オフと切り換わります。

よく見るDVDディスクの各種設定を記憶させるには(コンディションメモリー)

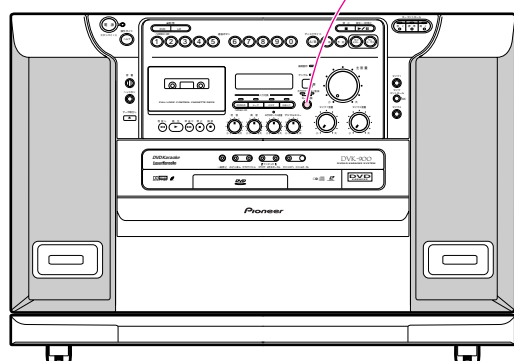
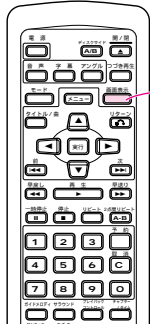
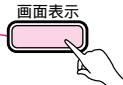
映画／音楽モードで操作できます。

よく見ることのあるDVDディスクの設定内容をディスク1枚ごとに記憶させることができます。
設定は、ディスクを出したり、電源を切っても記憶されています。
記憶できる設定内容は　表示位置(P.40)
アングルマーク(P.40)
音声(P.46)
字幕(P.46)
アスペクト比(P.47)
画質(P.49)
の6つです。

設定のしかた

1 モード切換ボタンで“映画／音楽”を選ぶ。

2 再生中におはこボタンを押す。

- 次回、同じディスクを再生するだけで、前回の設定内容で再生します。

- 記憶できる枚数は最大10枚分までです。10枚分を超えると、次に設定をするときは古い記憶(メモリー)から順に消えます。
- 一度設定した内容は、何度再生しても保持されます。
- 設定を変更したい場合は、表示位置・アングルマーク・音声・字幕・アスペクト比・画質を設定しなおし、再生しておはこボタンを押します。

画面表示について

再生中に画面表示ボタンを押します。

- 停止中に押すとディスクのトータル情報が表示されます。

注意!!

- テレビ画面の焼き付き防止のため、約80分で自動的に表示は消えます。
- LDでTOC（P.57 参照）の入っていないディスク、または、B面再生後には表示しません。
- LDでクイックターンがオンになっているときには表示しません。

DVDでは

（ディスクによっては一部表示がでない場合があります。）

➡

1-1 4.08 プレイ
チャプタータイム 4.08
チャプターリメイン 33.29

チャプタータイム：
再生中のチャプターの経過時間
チャプターリメイン：
再生中のチャプターの残り時間

➡

1-1 4.57 プレイ
タイトルリメイン 32.58
タイトルトータル 4 38.06

タイトルリメイン：
再生中のタイトルの残り時間
タイトルトータル：
再生中のタイトルの総再生時間と総チャプター数

➡

LDでは

CLV：長時間ディスク

➡

オールリメイン：
再生中のところからディスクの最後までの残り時間
トータルタイム：
ディスクの総再生時間と総チャプター数

➡ 消える

CDでは

➡

トラックリメイン：
再生中の曲の残り時間

➡

オールリメイン：
再生中のところからディスクの最後までの残り時間
トータルタイム：
ディスクの総再生時間と総トラック数

➡ 消える

ビデオCDでは

（PBCオフ時）

➡

2 6.23 プレイ
トラックタイム 2.47
トラックリメイン 2.58

トラックタイム：
曲の経過時間
トラックリメイン：
再生中の曲の残り時間

➡

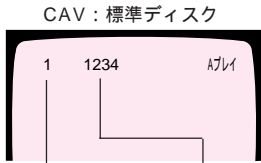
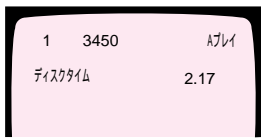
2 6.31 プレイ
オールリメイン 37.10
トータルタイム 10 44.55
デジタルステレオ

オールリメイン：
再生中のところからディスクの最後までの残り時間
トータルタイム：
ディスクの総再生時間と総トラック数

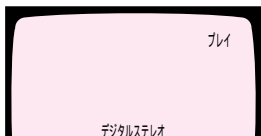
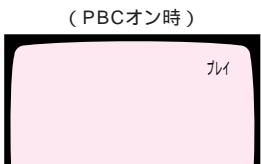
➡ 消える

画面表示について

字幕：表示する字幕の情報
音声：再生する音声の情報

再生レート：
転送レートのレベルメーター

ディスクタイム：
ディスクの始めからの経過時間

オールリメイン：
再生中のところからディスクの最後までの残り時間
トータルタイム：
ディスクの総再生時間と総チャプター数

参考

故障と思う前に

故障かな…と思う前に、ちょっとチェックしてみてください。意外な操作ミスが故障と思われます。本機以外の原因も考えられます。ご使用のテレビなど同時に使用している電気製品も合わせてお調べください。
下記の項目をチェックしても直らない場合は、お買上げの販売店またはお近くのサービスステーションにご連絡ください。また、操作上ご不明な点がありましたら、お客様相談センターまたはインフォメーションセンターにお尋ねください。

症　状	考えられる原因	処　置
共通		
電源スイッチがオンにならない。	● 電源プラグがはずれている。 ● 接続が完全でない。	● 正しく接続する。P.7 ～ P.10 （準備・基本操作編） ● 接続のしかたを再確認して正しく接続する。
ヘッドホンから音が出ない。	● ヘッドホン音量つまみが小になっている。 ● マイク端子に挿入している。	● ヘッドホン音量つまみを調整してください。 ● ヘッドホン端子へ挿入し直してください。
ディスク		
一曲終了後、自動的に一時停止（ポーズ）になってしまう。	● 一曲停止モードになっている。（一曲停止インジケーターが点灯している。）	● 一曲停止ボタンを押し、一曲停止を解除する。（インジケーターも消える。）P.19 （準備・基本操作編）
映像、音が悪い、または出ない。	● 接続プラグの差し込みが不充分またははずれている。 ● ディスクが変形している。 ● ディスクが結露している。	● 正しく接続し直してください。P.7 ～ P.10 （準備・基本操作編） ● ディスクを取り替える。 ● 水滴を拭き取る。
DVD/LDプレーヤーからディスクが出てくる。	● プレーヤーが結露している。 ● ディスクがディスクトレイに正しくセットされていない。	● ディスクを取り出し、電源を入れたままで1～2時間待ち、露が消えてから使用する。 ● ディスクを正しくディスクトレイに置いてください。
ディスクが回転しているのに、映像が出ない。（映像は出るが画質が悪い、乱れる。）	● 接続が違っている。 ● RFモジュレーターを使用している場合にRFモジュレーターのチャンネルとテレビの受信チャンネルが違っている。	● 接続のしかたを再確認して正しく接続する。P.7 ～ P.10 （準備・基本操作編） ● テレビのチャンネルを1か2のうち放送のない側に切り換え、RFモジュレーターのチャンネル切換スイッチを同じチャンネルに合わせる。
プレイバックコントロール付ビデオCDを再生してもメニュー画面がでない。高精細静止画がでない。 ビデオCDの映像・音声が途切れたりノイズがでる。	● プレイバックコントロールが" オフ（切）"になっている。 ● ディスクが汚れている。またはキズがある。	● リモコンのプレイバックコントロールボタンを押してください。 ● ディスクを清掃する。または交換する。P.31 （準備・基本操作編）
カラオケ操作時		
お手本ボーカル音量が小さい。	● お手本ボーカルのつまみが小になっている。	● つまみを右に回して大きくする。
コントロール付マイクでキーコントロールや、ワンスモアができない。	● マイクコントロール端子を接続していない。	● 接続する。P.25 （準備・基本操作編）
音多ディスクを再生しても歌手の歌がでない。	● ワンタッチカラオケがオンになっている。 ● わりこみボーカルがオン（入）になっている。	● オフにする。 ● オフ（切）にする。
「キーン」という音がする。	● ハウリングが起きている。	● 次のように対処する。 （1）マイクをスピーカーから離す。 （2）マイク音量つまみを左側へ回す。（音を小さくする） （1）デジタルエコーつまみを左側へ回す。（エコーレベルをさげる）P.25 （準備・基本操作編）

故障と思う前に

画面選曲ができない。	● モード切換スイッチが"映画／音楽"モードになっている。 ● ディスクに文字情報が入っていない。	● モード切換ボタンで"カラオケ"モードに切り換えてください。 ● ディスクによっては文字情報は入っていないものがあります。
サビメドレー及びワンコーラス機能が働かない。	● DVDディスクのみの機能です。（LD、ビデオCD、CD等では働きません。）	● ディスクによってはこれらの機能に対応していないものもあります。

採点機能使用時

正確な採点ができない	● ディスクの種類または曲によっては、歌唱の音程が正確に取り出せない場合があります。 ● 歌のないところで歌うと採点の対象となり点数が下がります。	● 違うディスクをご使用ください。 ● 歌詞のある部分とせりふの部分のみで歌ってください。
サラウンドの機能が働かない。	● カラオケバトルおよびのどじまんを使用時、サラウンドの機能は働きません。 P.9 P.10 (応用操作編)	
採点モードにならない。	● カラオケバトルボタンまたはのどじまんボタンを押していない。	● のどじまんまたはカラオケバトルボタンを押してください。 P.9 P.10 (応用操作編)

カセットデッキ

テープが走行しない。	● テープが巻き取られている。 ● カセットテープがきちんと入っていない。	● テープを巻き戻す、またはカセットテープの再生面を入れ換える。 ● カセットテープを正しく入れなおす。
録音できない。	● カセットテープのツメが折れている。	● カセットテープを交換するか、穴をふさぐ。 P.29（準備・基本操作編）
高音域がでない。	● ヘッドが汚れている。	● ヘッドをクリーニングする。（別売りのJV-C1をご使用することをお推めします。）P.31（準備・基本操作編）

テレビ（RFモジュレーター使用時）

テレビ番組が映らない。	● アンテナをRFモジュレーターへつないでいない。 ● 本機（DVK-900）の電源が入っている。	● 接続のしかたを再確認して、正しく接続する。 P.9（準備・基本操作編） ● 本機の電源を切る。（RFモジュレーターをつないだ場合、本機の電源が入っているときVHFテレビ放送を見ることはできません。）

リモコン

本機のリモコン操作で別の機器（テレビ等）が誤動作する。	● リモコン機能を持つ別の機器が本機のリモコン信号を受けている。	● 設置場所を本機と離すか、誤動作する機器の受光部におおいをして、信号を受けないようにする。 P.11（準備・基本操作編）
リモコン操作ができない。	● 電池が消耗している。 ● 受光部との間に障害物がある。 ● リモコンの操作可能範囲（距離約7m、角度約30°）からはずれている。	● 電池を交換する。 P.4（準備・基本操作編） ● 障害物を避けて、操作する。 ● 操作可能範囲内で操作する。 P.11（準備・基本操作編）

LD/CDグラフィックス操作時

グラフィックスの映像がでない。	● ディスクにグラフィックスが記録されていない。	● LD-G または COMPACT DISC GRAPHICS マークが付いたディスクを使用する。 P.26（応用操作編）
再生中にグラフィクス映像の一部が乱れたり、文字が欠けたりする。	● ディスクに傷がある。 ● ディスクが汚れている。	● 傷のないディスクを使用する。 ● ディスクの汚れを拭きとる。 P.31（準備・基本操作編）
早送り、早戻し、一時停止、選曲/スキップ、ワンスモアをしたらグラフィックスの映像が乱れたり文字が欠けたりする。	● 操作後しばらくすると正しいグラフィックス映像になります。 ● 一度停止して、再び再生を始める。 P.26（応用操作編）	

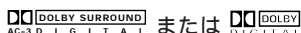
その他

再生中に画像が乱れる（DVDのみ）	● DVD/LDプレーヤーはアナログプロテクト方式のコピーガードに対応しています。 ディスクによってはコピー禁止信号が入っているものがあり、そのようなディスクを再生した場合、TVによっては一部画像に横縞が入る等の症状がでるものもありますが故障ではありません。
VTR（ビデオテープレコーダー）に録画すると再生画像が乱れる。（DVDのみ）	● DVD/LDプレーヤーはアナログプロテクト方式のコピーガードに対応しています。 ディスクによってはコピー禁止信号が入っているものがあり、そのようなディスクをVTRに録画し、再生するとコピーガードシステムにより正常に再生されません。
テープ・ビデオ・外部入力の音声が途切れる。	● テープ・ビデオ・外部入力の音声を出しながらDVD/LDプレーヤーのディスクを出し入れすると、音声が途切れることがあります。 ディスクトレイを閉じて、しばらくすると音声が正常に出力されます。

● 静電気などの外部からの影響により本機が正常に動作しないことがあります。このような時は、電源スイッチを一度切って入れ直すか、電源コードを抜いて再び差し込むことで正常になる場合があります。これで解決しないときは、最寄りのサービスステーションにご相談ください。

用語

ドルビーデジタル(AC-3)
映画館用サラウンドシステム(Surround Digital)の最大5.1チャンネル分の音声をAC-3で圧縮されたデジタルデータです。

DOLBY SURROUND AC-3 DIGITAL または DOLBY DIGITAL

ドルビーデジタル(AC-3)ディスクを楽しむには、DVDでは本機のデジタル出力AC-3/PCM端子をアンプやプロセッサーのデジタル入力AC-3/PCM機へ接続することが必要です。LDでは本機のAC-3 RF出力端子をアンプやプロセッサーのAC-3 RF入力へ接続することが必要です。

PCM
Pulse Code Modulationの略でデジタル音声のことをいいます。DVDやビデオCD、CD、LDのデジタル音声がPCMです。

タイトルナンバー
映画などでいうタイトルのことです。DVDは大容量なので、1枚のディスクに複数の映画を記録することができます。たとえば、異なる3つの映画が記録されていますと、タイトル1、タイトル2、タイトル3に分けられます。タイトルナンバーを選んで再生する操作ができます。

チャプターナンバー
ディスクのタイトル内をいくつかのセクションで区切り、番号付けしたナンバーです。本の"章"番号に相当します。このチャプターナンバーが記録されていれば希望のセクションを素早く見つけるチャプターサーチなどの操作ができます。

- ディスクによってはチャプターナンバーが記録されていないものもあります。

フレームナンバー
標準ディスクCAVのすべての画面(フレーム)ごとに記録された番号です。希望のシーンをこのフレームナンバーで探すフレームサーチなどの操作ができます。

タイムナンバー
ディスクのタイトル内の最初から再生経過時間です。希望のシーンをタイムナンバーで探すタイムナンバーサーチなどの操作ができます。

TOC
Table Of Contentsの略でトックと呼びます。音声や映像の信号とは別に記録されている情報で、本の目次に相当するものです。曲数や演奏時間の情報が入っています。CDやCDVに記録されていますが、LDで記録されているものもあります。

サブタイトル(字幕)
映画などでおなじみの字幕の言語をサブタイトルと言います。DVDでは字幕の言語を最大32カ国分記録することができ、その中からお好きな言語を選んで楽しめる機能です。

スクリーンセーバー
同じ静止画を長時間表示し続けると画面に焼きつき現象がでることがあります。
焼きつき現象とは、強い光線(電子ビーム)がテレビのブラウン管に長時間あたることによって、ブラウン管のガラス面に光の影を焼きつけてしまう現象です。実際には、画面の一部に白などの明るい色が長時間照射されているところに焼きつきがおこり、テレビの電源を切っても影が映り残ってしまいます。一度画面が焼きつくと直りません。
これを避けるため、コンピューターではスクリーンセーバーを使用することがあります。基本的には画面の輝度を落とせば同様の効果が得られますが、コンピューターのスクリーンセーバーでは一定時間操作しないと自動的に画面を暗くするもののほか、常に動画を表示して、画面の一ケ所に強い光線(明るい色)が集中しないようにするものもあります。

マルチアングル
通常のテレビ番組などはテレビカメラからの映像を見ていますので、画像は撮影しているカメラの位置の視点でテレビ画面に表示されます。テレビスタジオなどでは数台のカメラで同時に撮影し、その中の1つの画像を番組のディレクターが選んで電波にのせて各家庭のテレビに送っているわけですが、すべてのカメラの画像が同時に送られて視聴者側で視点(カメラ)を選べれば、見たいところが見られるわけです。DVDには同時に複数のカメラで撮影したすべての画像が記録されているものがあり、プレーヤー側で視点を変えられるものがあります。これをマルチアングルディスクといいます。

アスペクト比
テレビ画面の横と縦の比率をいいます。通常のテレビでは、4:3ですが、ハイビジョンテレビやワイドテレビが16:9の比率になっています。横に広がった臨場感溢れる映像が楽しめるようになっています。

パレンタルレベル
英語の綴りは、PARENTAL(パレンタル)です。これは、PARENT(ペアレント)(親、両親)からきています。これからわかるように、親が、子供に見せたくない映像に制限が付いているものです。

コンディションメモリー
コンディションとは、状態などをいいます。本機では、再生しているときにさまざまな状態を記録しておき、再び同じディスクを楽しむときに、再設定をせずに楽しめる機能です。

ダイナミックレンジ
ひずみ無く信号を伝送、変換する最大のレベルと雑音その他、機器の性質で制限される最小レベルの差をいいます。単位はデシベル(dB)を使います。

マルチ音声カラオケ
従来のDVDカラオケディスクに対し、伴奏やガイドボーカルといった各々の音楽信号をより理想的なミックスバランスで収録しているディスクです。バランスの採れたカラオケ再生が楽しめます。ディスクのジャケット、またはレーベルに(マルチ音声カラオケ)のマークが表示されています。

- ドルビー、DOLBY、DIGITAL(AC-3)及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズライセンシングコーポレーションの商標です。

参考

言語コード表

言語表記はISO639:1988(E/F)に準拠(1998年8月現在)

● 46ページ参照

言語	言語ｺｰﾄﾞ	入力ｺｰﾄﾞ(上位)	入力ｺｰﾄﾞ(下位)
Japanese	ja	10	01
English	en	05	14
French	fr	06	18
German	de	04	05
Italian	it	09	20
Spanish	es	05	19
Dutch	nl	14	12
Russian	ru	18	21
Chinese	zh	26	08
Korean	ko	11	15
Greek	el	05	12
Afar	aa	01	01
Abkhazian	ab	01	02
Afrikaans	af	01	06
Amharic	am	01	13
Arabic	ar	01	18
Assamese	as	01	19
Aymara	ay	01	25
Azerbaijani	az	01	26
Bashkir	ba	02	01
Belorussian	be	02	05
Bulgarian	bg	02	07
Bihari	bh	02	08
Bislama	bi	02	09
Bengali, Bangla	bn	02	14
Tibetan	bo	02	15
Breton	br	02	18
Catalan	ca	03	01
Corsican	co	03	15
Czech	cs	03	19
Welsh	cy	03	25
Danish	da	04	01
Bhutani	dz	04	26
Esperanto	eo	05	15
Estonian	et	05	20
Basque	eu	05	21
Persian	fa	06	01
Finnish	fi	06	09

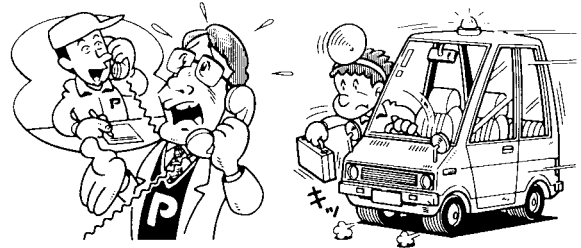
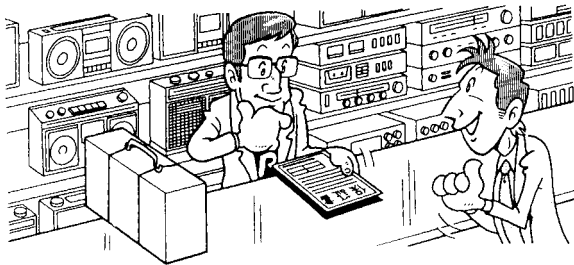
言語	言語ｺｰﾄﾞ	入力ｺｰﾄﾞ(上位)	入力ｺｰﾄﾞ(下位)
Fiji	fj	06	10
Faroese	fo	06	15
Frisian	fy	06	25
Irish	ga	07	01
Scottish Gaelic	gd	07	04
Galician	gl	07	12
Guarani	gn	07	14
Gujarati	gu	07	21
Hausa	ha	08	01
Hindi	hi	08	09
Croatian	hr	08	18
Hungarian	hu	08	21
Armenian	hy	08	25
Interlingua	ia	09	01
Interlingue	ie	09	05
Inupiak	ik	09	11
Indonesian	in	09	14
Icelandic	is	09	19
Hebrew	iw	09	23
Yiddish	ji	10	09
Javanese	jw	10	23
Georgian	ka	11	01
Kazakh	kk	11	11
Greenlandic	kl	11	12
Cambodian	km	11	13
Kannada	kn	11	14
Kashmiri	ks	11	19
Kurdish	ku	11	21
Kirghiz	ky	11	25
Latin	la	12	01
Lingala	ln	12	14
Laothian	lo	12	15
Lithuanian	lt	12	20
Latvian, Lettish	lv	12	22
Malagasy	mg	13	07
Maori	mi	13	09
Macedonian	mk	13	11
Malayalam	ml	13	12

言語コード表

言語	言語ｺｰﾄﾞ	入力ｺｰﾄﾞ(上位)	入力ｺｰﾄﾞ(下位)
Mongolian	mn	13	14
Moldavian	mo	13	15
Marathi	mr	13	18
Malay	ms	13	19
Maltese	mt	13	20
Burmese	my	13	25
Nauru	na	14	01
Nepali	ne	14	05
Norwegian	no	14	15
Occitan	oc	15	03
(Afan) Oromo	om	15	13
Oriya	or	15	18
Panjabi	pa	16	01
Polish	pl	16	12
Pashto, Pushto	ps	16	19
Portuguese	pt	16	20
Quechua	qu	17	21
Rhaeto-Romance	rm	18	13
Kirundi	rn	18	14
Romanian	ro	18	15
Kinyarwanda	rw	18	23
Sanskrit	sa	19	01
Sindhi	sd	19	04
Sangho	sg	19	07
Serbo-Croatian	sh	19	08
Singhalese	si	19	09
Slovak	sk	19	11
Slovenian	sl	19	12
Samoan	sm	19	13
Shona	sn	19	14
Somali	so	19	15
Albanian	sq	19	17
Serbian	sr	19	18
Siswati	ss	19	19
Sesotho	st	19	20
Sundanese	su	19	21
Swedish	sv	19	22
Swahili	sw	19	23

言語	言語ｺｰﾄﾞ	入力ｺｰﾄﾞ(上位)	入力ｺｰﾄﾞ(下位)
Tamil	ta	20	01
Telugu	te	20	05
Tajik	tg	20	07
Thai	th	20	08
Tigrinya	ti	20	09
Turkmen	tk	20	11
Tagalog	tl	20	12
Setswana	tn	20	14
Tonga	to	20	15
Turkish	tr	20	18
Tsonga	ts	20	19
Tatar	tt	20	20
Twi	tw	20	23
Ukrainian	uk	21	11
Urdu	ur	21	18
Uzbek	uz	21	26
Vietnamese	vi	22	09
Volapük	vo	22	15
Wolof	wo	23	15
Xhosa	xh	24	08
Yoruba	yo	25	15
Zulu	zu	26	21

アフターサービスについて

■保証書（別に添付してあります。）

保証書は必ず「販売店名・購入日」などの記入を確かめて販売店から受け取り、内容をよく読んで大切に保管してください。

● **保証期間はご購入日から１年間です。**

■補修用性能部品の最低保有期間

ステレオの補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後8年です。この期間は通商産業省の指導によるものです。補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

■修理に関するお質問、ご相談は

お買い上げの販売店または最寄りの当社サービスステーションをご利用ください。
所在地、電話番号は別途の「ご相談窓口・修理窓口のご案内」をご覧ください。

■修理を依頼するとき

P.54 ～ P.56 ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止してください。そして、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店または、最寄りの当社サービスステーションに修理を依頼してください。

● 保証期間中は

万一、故障が生じたときは保証書に記載されている当社保証規定に基づき修理致します。お近くのサービスステーションまたはお求めの販売店にご連絡ください。保証書の規定にしたがって、修理いたします。

連絡していただきたい内容

- ご住所
- お名前
- 電話番号
- 製品名（DVD LDカラオケシステム）
- 型番（DVK-900）
- ご購入日
- 故障または異常の内容（内容はできるだけ詳しく）
- 訪問ご希望日
- ご自宅までの道順と目標（建物、公園など）

● 保証期間が過ぎているときは

最寄りのサービスステーションまたはお求めの販売店にご相談ください。
修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。

お客様メモ

おぼえのため記入されますと便利です。

ご購入店名	住所 電話番号	お近くの ご相談窓口	住所 電話番号
ご購入年月日	年　　月　　日	型番	この機種はDVK-900です。

仕　様

カラオケアンプ部

実用最大出力 .... 50W＋50W（EIAJ／6Ω）

テープレコーダー部

トラック方式 .... コンパクトカセットステレオ
早巻時間（C-60テープ仕様）.. 120秒
周波数範囲
(タイプI (ノーマル)テープ、ビデオ出力端子)....... 50Hz～10kHz

スピーカー部

中低域用 .... 12cm×2
高域用 .... 6.6cm×2

DVD/LDプレーヤー部

一般

形式. .... デジタルビデオディスクシステム、
レーザービジョンビデオディスクシステム
およびコンパクトディスクデジタルオーディオシステム
使用レーザー .... 半導体レーザー：波長640nm（DVD）
半導体レーザー：波長780nm（LD/CD）
許容動作温度. .... ＋5℃～＋35℃
許容動作湿度. .... 5%～90%（結露のないこと）

映像出力

出力レベル .... 1Vp-p（75Ω負荷時、同期負）
出力端子 .... ピンジャック

S2映像出力

Y出力レベル .... 1Vp-p（75Ω）
C出力レベル .... 286mVp-p（75Ω）
出力端子 .... S端子

その他

電源 .... AC100V、50／60Hz
消費電力（スタンバイ）
アンプ部 .... 78W（10W）
DVD/LDプレーヤー部 .... 35W（5W）

質量
アンプ部 35.5Kg
DVD/LDプレーヤー部 8.4Kg

外形寸法. .... 805（幅）×568（高さ）× 570（奥行）mm
※外形寸法は、キャスター、つまみを含んだ寸法です。

付属品

デッキアンプキャビネット部

- 電源コード 1
- 単3形乾電池（R6P）.. 2
- ビデオコード 2
- ヘッドホンコードホルダー 1
- キャスター台座 4
- ヒートン 3
- L字金具 4
- 木ネジ 8
- 取扱説明書（準備・基本操作編×1、応用操作編×1）............ 2
- 操作ガイド 1
- 保証書 1
- サービス窓口・ご相談窓口 1
- 安全上のご注意 1

DVD/LDプレーヤー部

- リモコン 1

上記の仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

参考

その他

結露について

本機を冷え切った状態のまま暖かい室内に持ち込んだり、急に室温を上げたりしますと、動作部に露が生じ（結露）、本機の性能を十分に発揮できなくなることがあります。
このような場合には１時間ほど放置するか、徐々に室温を上げてから使用してください。

音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。隣近所へのおもいやりを十分にいたしましょう。ステレオの音量はあなたの心がけ次第で大きくも小さくもなります。特に静かな夜間には小さな音でも通りやすいものです。夜間の音楽鑑賞には気を配りましょう。近所へ音が漏れないように窓を閉めたり、ヘッドホンで聞くのも一つの方法です。お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。

著作権について

- 放送やレコード、その他の録音物（ミュージックテープ、カラオケテープなど）の音楽作品は、音楽の歌詞、楽曲などと同じく、著作権法により保護されています。
- 従って、それらから録音したテープを売ったり、配ったり、譲ったり、貸したりする場合、及び営利（店のBGMなど）のために使用する場合には、著作権法上、権利者の許諾が必要です。
- 使用条件は、場合によって異なりますので、詳しい内容や申請、その他の手続きについては、「日本音楽著作権協会」（JASRAC）の本部または最寄りの支部にお尋ねください。

社団法人　日本音楽著作権協会（JASRAC・音権協）

支部		電話番号	
本　部	TEL	03(3481)2121	(大代表)
北海道支部	TEL	011(221)5088	(代表)
盛岡支部	TEL	0196(52)3201	(代表)
仙台支部	TEL	022(264)2266	(代表)
長野支部	TEL	026(225)7111	(代表)
大宮支部	TEL	048(643)5461	(代表)
上野支部	TEL	03(3832)1033	(代表)
東京支部	TEL	03(3562)4455	(代表)
西東京支部	TEL	03(3232)8301	(代表)
東京ｲﾍﾞﾝﾄ・ｺﾝｻｰﾄ支部	TEL	03(5286)1671	(代表)
立川支部	TEL	0425(29)1500	(代表)
横浜支部	TEL	045(662)6551	(代表)
静岡支部	TEL	054(254)2621	(代表)
中部支部	TEL	052(586)7590	(代表)
北陸支部	TEL	0762(21)3602	(代表)
京都支部	TEL	075(251)0134	(代表)
大阪支部	TEL★	06 (244)0351	(代表)
大阪北支部	TEL★	06 (244)7077	(代表)
神戸支部	TEL	078(322)0561	(代表)
中国支部	TEL	082(249)6362	(代表)
四国支部	TEL	0878(21)9191	(代表)
九州支部	TEL	092(441)2285	(代表)
鹿児島支部	TEL	099(224)6211	(代表)
那覇支部	TEL	098(863)1228	(代表)

（1998年8月現在）

「★」マークの電話番号は、1999年（平成11年）1月1日より、市内局番のアタマに「6」をつけておかけください。

さくいん

数字は、参照ページです。

あ

か

さ

た

な

は

や

ら

わ

デモモードについて

操作手順
①テレビを接続する。

②テレビの電源スイッチを入れる。

③本機の電源ボタンを押す。

④ヘルプボタンを2秒間以上押し続ける。

デモモードを解除するには

- **本体のいずれかのボタンを押す。デモ表示が解除されます。**

お客様ご相談窓口(全国共通フリーフォン)

お客様相談センター

- カーステレオ／カーナビゲーション製品に関するお問合せ窓口 フリーフォン 0070-800-818111
- 家庭用オーディオ／ビデオ製品に関するお問合せ窓口 フリーフォン 0070-800-818122
- カタログのご請求に関する窓口 フリーフォン 0070-800-818133

＜ご注意＞ ● PHS、携帯電話、自動車電話、列車公衆電話、船舶電話、ピンク電話および海外からの国際電話ではご利用になれません。予めご了承ください。
● 修理に関しては別添の『ご相談窓口・修理窓口のご案内』をご参照ください。

長年ご使用のオーディオ製品の点検をおすすめいたします。こんな症状はありませんか
・電源コードや電源プラグが異常に熱くなる。
・電源コードにさけめやひび割れがある。
・電気が入ったり切れたりする。
・本体から異常な音、熱、臭いがする。

すぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、故障や事故防止のため電気店または当社サービスステーションに点検（有料）をご依頼ください。

パレンタル暗証番号
記入欄

この取扱説明書は再生紙を使用しています。

パイオニア株式会社　〒 153-8654 東京都目黒区目黒１丁目４番１号

<98J00RF0A01>　<RRA1130-A>